

# 予防医学委員会報告

(人間ドックの現況)

平成15年3月現在

社団法人 日本病院会

## はじめに

人間ドックが我が国に誕生して、49年を経ています。その間に人間ドックの形式も交通機関の発達と同様にスピード化が進み、一週間から一泊二日の入院コースへ、更には総合健診と言われる一日コースが普及している現況です。

日本病院会・予防医学委員会は、1959年（昭和34年）に一泊二日の短期人間ドックが発足以来、優良施設の指定と共にその利用状況を調査し、毎年発表してまいりました。

第26回日本人間ドック学会（1985年）の宿題報告を契機として、人間ドック検査成績についても全国調査の必要性が認識されるようになりました。その後、毎年日本人間ドック学会の際に予防医学委員会より報告が行われ、19年目を迎えました。

全国集計の内容は日本病院会雑誌並びに日本人間ドック学会誌「健康医学」に掲載し、学会員及び優良指定病院長並びに施設長に配布しています。

このたび、第44回日本人間ドック学会の際に、人間ドック実施状況調査とともに全国集計成績の要点を抜粋して『予防医学委員会報告（人間ドックの現況）』を作製し、ご希望の方々に広く配布することにいたしました。

なお、一泊人間ドック指定病院で行われている一日コースのドックが急増していますので、1997年4月より日本病院会では人間ドックの名称を下記のとおりに変更いたしました。

一泊人間ドック（短期人間ドック）

一日病院外来ドック

一日人間ドック（総合健診）

集計にあたっては、従来は一泊人間ドックの中に一日病院外来ドックを含めていましたが、1998年より外来ドックを区別し、総合健診およびその他の人間ドックとあわせて4種類に分類して集計を行っています。

また、1999年より人間ドック認定指定医制度が発足し、その後本学会の正会員が急増しています。その影響のためか、今回も全国調査資料の返信率は97～99%で、対象の人間ドック受診者数も約7万人増えて284万人に達しています。

本資料が、各病院・施設の健康評価の一環としてご利用いただくとともに、人間ドックの質的向上に役立つことを期待しております。

日本病院会

人間ドック指定病院・施設の現況

# 1. 日本病院会 人間ドック指定病院および指定施設(平成15年1月現在)

都道府県別一覧表

	一泊	一日		一泊	一日		一泊	一日
北海道	9	9	新潟県	20	10	岡山県	15	5
青森県	6	1	富山県	3	2	広島県	15	7
岩手県	7	1	石川県	10	1	山口県	16	2
宮城県	5	7	福井県	5	1	徳島県	3	1
秋田県	4	1	岐阜県	8	3	香川県	4	2
山形県	2	—	静岡県	27	13	愛媛県	8	—
福島県	15	1	愛知県	17	14	高知県	3	3
茨城県	17	9	三重県	9	3	福岡県	43	14
栃木県	10	2	滋賀県	11	2	佐賀県	1	—
群馬県	20	2	京都府	28	8	長崎県	2	1
埼玉県	15	9	大阪府	29	34	熊本県	5	3
千葉県	38	9	奈良県	2	—	大分県	1	4
東京都	85	70	和歌山県	3	—	宮崎県	3	—
神奈川県	41	25	兵庫県	26	5	鹿児島県	3	—
山梨県	6	1	鳥取県	2	—	沖縄県	2	2
長野県	12	—	島根県	3	1	計	619	288

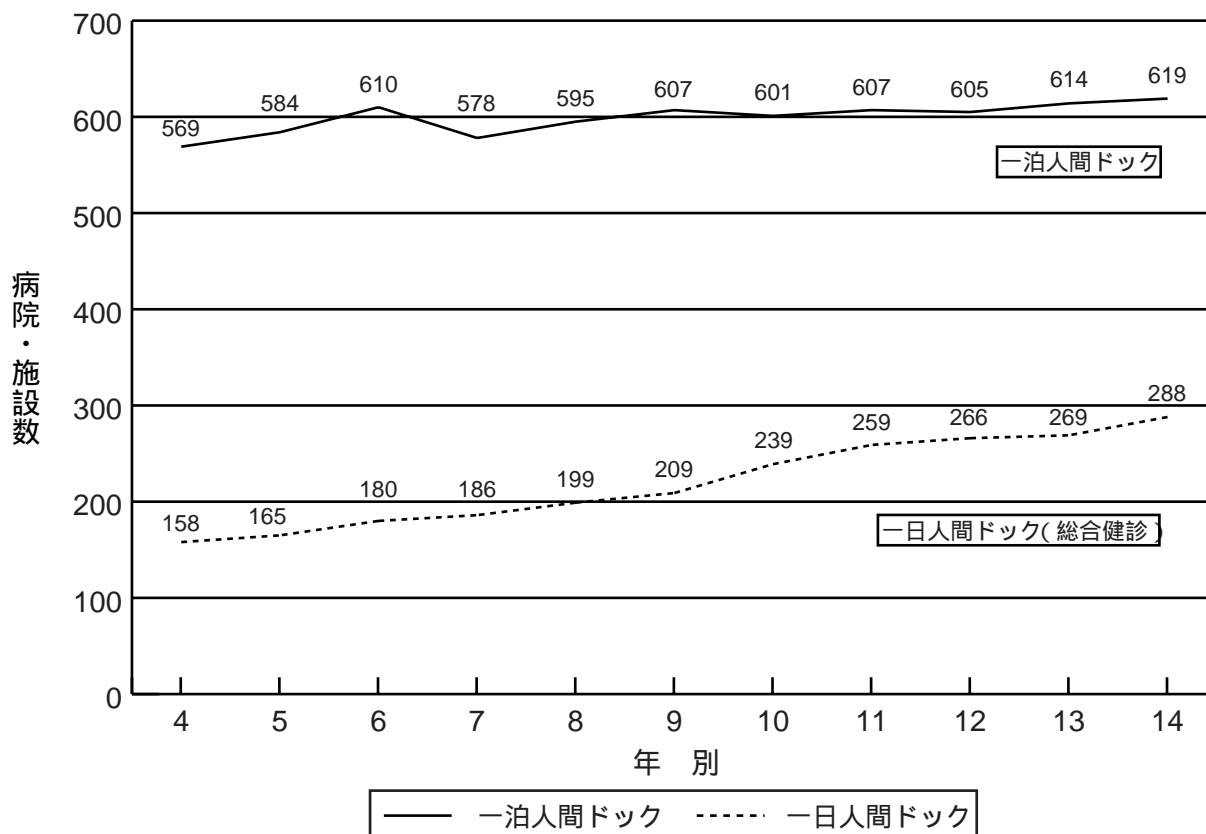
合計 一泊人間ドック（短期人間ドック）指定病院数 619病院（+5）  
 一日人間ドック（総合健診）指定施設数 288施設（+19）

- 注 ①一泊人間ドック（短期人間ドック）指定病院中、新病棟建築中ならびに医師、看護師不足などの事由により一時休止病院7病院が含まれている。  
 ②一泊人間ドック（短期人間ドック）指定病床数は、2,264床である。  
 ③一泊人間ドック（短期人間ドック）新指定病院 6病院  
 一泊人間ドック（短期人間ドック）指定辞退病院 8病院  
 ※3年毎に行う日病・健保連との指定見直しにより指定取り消し病院を含む。  
 ④一日人間ドック（総合健診）新指定病院 10施設  
 ⑤一日人間ドック（総合健診）指定辞退施設 1施設

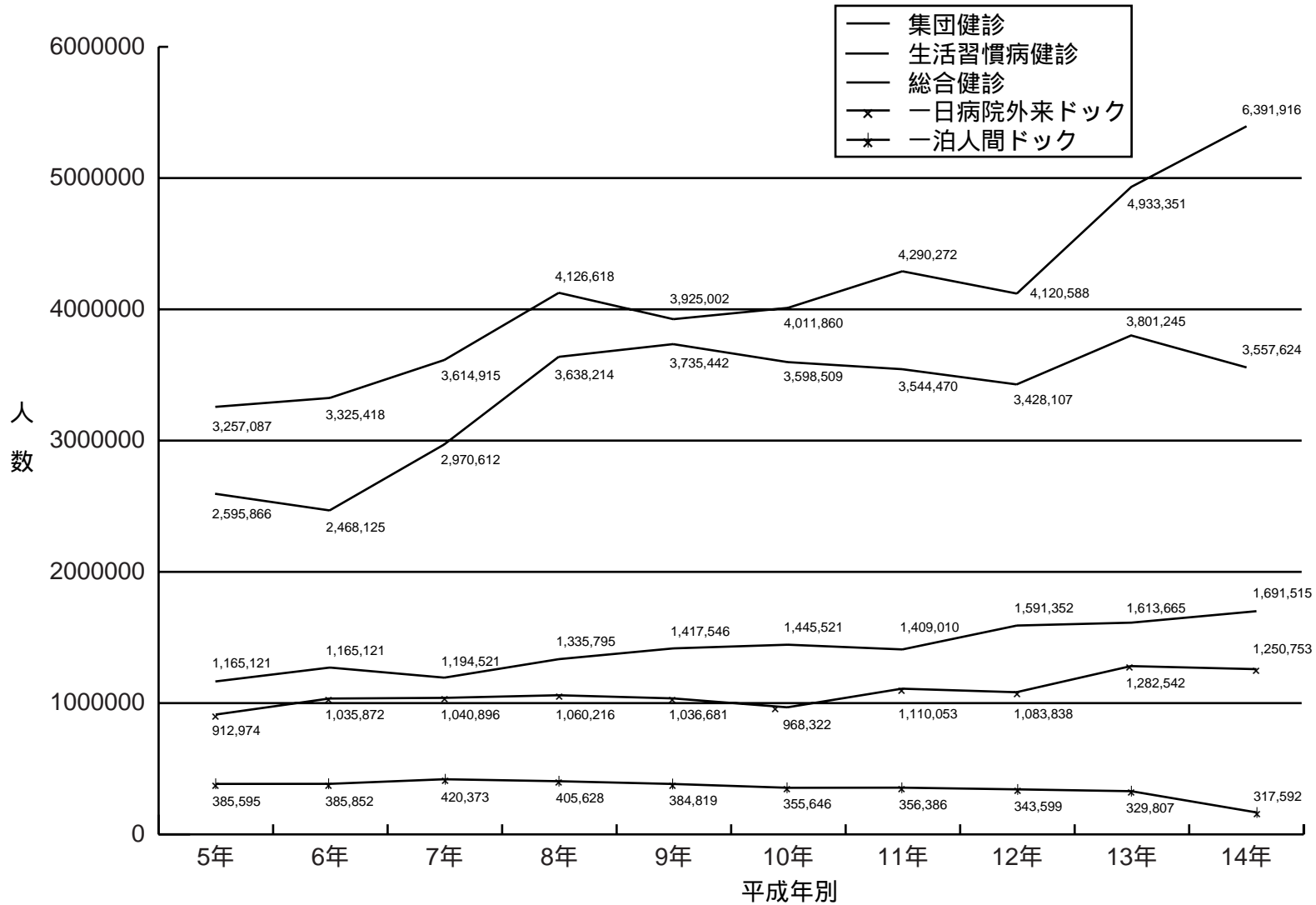
## 2. 人間ドック指定病院・施設 経営主体別一覧（2002年）

ドック別 開設別	一泊		一日		ドック別 開設別	一泊		一日	
	病院数	%	病院・施設数	%		病院数	%	病院・施設数	%
国(厚生労働省)	1	0.2	0	0.0	厚生団	3	0.5	1	0.3
国(文部科学省)	0	0.0	0	0.0	船保会	3	0.5	3	1.0
国(労働福祉事業団)	2	0.3	1	0.3	健保及び連合	7	1.1	3	1.0
その他公的	0	0.0	0	0.0	共済及び連合	16	2.6	4	1.4
国(その他)	3	0.5	7	2.4	国保組合	0	0.0	0	0.0
都道府県	8	1.3	1	0.3	公益法人	53	8.6	89	30.9
市町村	50	8.1	5	1.7	医療法人	294	47.5	116	40.3
日 赤	43	6.9	3	1.0	学校法人	7	1.1	8	2.8
済生会	28	4.5	6	2.1	会 社	8	1.3	4	1.4
北海道社会事業協会	0	0.0	0	0.0	その他法人	20	3.2	10	3.5
厚生連	29	4.7	6	2.1	個 人	20	3.2	17	5.9
国保連	0	0.0	0	0.0					
全社連	24	3.9	4	1.4	合 計	619	100.0	288	100.0

## 3. 最近10年間の一泊人間ドック指定病院、一日人間ドック指定施設推移



#### 4. 最近10年間の各種人間ドック・健診受診者数の推移



## 5. 人間ドック実施状況調査（平成15年1月1日から12月31日）

日本病院会会員約2,800の病院・施設に対しアンケート提出を求めたが、報告提出は一泊人間ドック611病院と一日人間ドック280施設・病院であった。

- 一泊人間ドック(短期人間ドック)実施病院 1,018〔日病指定(健保連契約)619〕
- 一日人間ドック(総合健診)実施施設・病院280〔日病指定(健保連契約)288〕

- (1) 日病会指定病院における各種人間ドックの受診者報告611病院（前年608）  
（3病院↑）

（単位：人数）

種別	利用者数	受診者数（平成14年1月～12月）			平成13年1月～12月
		男性	女性	計	計(608)
一泊人間ドック		207,916 (36,998↑)	76,547 (16,637↑)	284,463 (53,635↑)	230,828
(健保組合員)		80,096 (38.5%)	26,553 (34.7%)	106,649 (37.5%)	77,149
一日病院外来ドック		554,201 (60,489↑)	344,088 (47,073↑)	898,289 (107,562↑)	790,727
(3日～7日)入院ドック		4,555 (1,891↓)	2,664 (788↓)	7,219 (2,679↓)	9,898
生活習慣健診		2,046,992 (1,114,854↑)	1,160,075 (570,669↑)	3,207,067 (1,685,523↑)	1,521,544
集団検診		3,174,985 (2,129,757↑)	2,690,406 (1,739,863↑)	5,865,391 (3,869,620↑)	1,995,771
総計		5,988,649 (3,340,207↑)	4,273,780 (2,373,454↑)	10,262,429 (5,713,661↑)	4,548,768

(注)精度管理サーベイ参加状況000病院・施設(000%)が日本医師会等へ参加

- (2) 日病会指定病院における一日人間ドックの受診者報告280施設・病院(前年269)  
（11施設・病院↑）

（単位：人数）

種別	利用者数	受診者数（平成14年1月～12月）			平成13年1月～12月
		男性	女性	計	計(269病院)
一日人間ドック		1,052,642 (48,716↑)	638,873 (44,793↑)	1,691,515 (93,509↑)	1,598,006
(健保組合員)		542,831 (51.6%)	306,702 (48.0%)	849,533 (50.2%)	761,801

(注) 精度管理サーベイ参加状況000病院・施設(000%)が日本総合健診医学会等へ参加

## (3) その他日病会員病院における各種人間ドックの受診者報告399病院・施設（前年849）

(単位：人数)

種 別	利用者数	受診者数（平成14年1月～12月）			平成13年1月～12月
		男 性	女 性	計	計(849)
一泊人間ドック		24,914 (43,835↓)	8,215 (22,015↓)	33,129 (65,850↓)	98,979
(健保組合員)		5,958 (23.9%)	1,492 (18.2%)	7,450 (22.5%)	40,353
一日病院外来ドック		223,137 (88,575↓)	129,327 (50,776↓)	352,464 (139,351↓)	491,815
(3日～7日)入院ドック		705 (2,330↓)	200 (885↓)	905 (3,215↓)	4,120
生活習慣健診		215,850 (1,262,666↓)	134,707 (666,478↓)	350,557 (1,929,144↓)	2,279,701
集団検診		313,508 (1,229,971↓)	213,017 (1,181,084↓)	526,525 (2,411,055↓)	2,937,580
総 計		778,114 (2,627,377↓)	485,466 (1,921,238↓)	1,263,580 (4,548,615↓)	5,812,195

## (4) 一泊人間ドック実施病床数

(単位：病床数)

実施病床数	健保連契約(指定)	健保連契約外(その他)	総 計	平成13年1月～12月
日病会指定病院(報告611病院)	4,023	2,225	6,248	4,443
その他会員病院(報告399病院)	700	26	726	1,289

## (5) 一日人間ドック一日の実施可能数

(単位：人数)

	平成14年			平成13年	
	一日実施可能数(計)	1施設平均		一日実施可能数(計)	1施設平均
日病会指定病院〔報告271施設・病院〕	9,558	34.1	(報告271病院)	8,630	31.8



## 6. 人間ドックの癌・項目別成績調査の回答状況

### (1) 一泊人間ドック実施病院のアンケート返信数（2002年） ー地域別比較ー

ブ ロ ッ ク	指定病院数	返 信 数	%
北 海 道	9	9( 1)	100.0
東 北	39	39( 1)	100.0
関 東・甲 信 越	264	259(30)	98.1
東 海・北 陸	79	77( 9)	97.5
近 畿	99	99(13)	100.0
中 国・四 国	69	68( 4)	98.6
九 州・沖 縄	60	60( 5)	100.0
計	619 +5	611 +8	98.7 +0.5

(注) ① ±は前年との実数または比率の差

(注) ② ( )内の数値は一日人間ドック（総合健診）と重複した病院数

### (2) 一日人間ドック実施施設のアンケート返信数（2002年） ー地域別比較ー

ブ ロ ッ ク	指定病院数	返 信 数	%
北 海 道	9	9( 1)	100.0
東 北	11	11( 1)	100.0
関 東・甲 信 越	137	132(30)	96.4
東 海・北 陸	37	36( 9)	97.3
近 畿	49	48(13)	98.0
中 国・四 国	21	21( 4)	100.0
九 州・沖 縄	24	23( 5)	95.8
計	288 +19	280 +12	97.2 -2.4

(注) ① ±は前年との実数または比率の差

(注) ② ( )内の数値は一泊人間ドックと重複した施設数

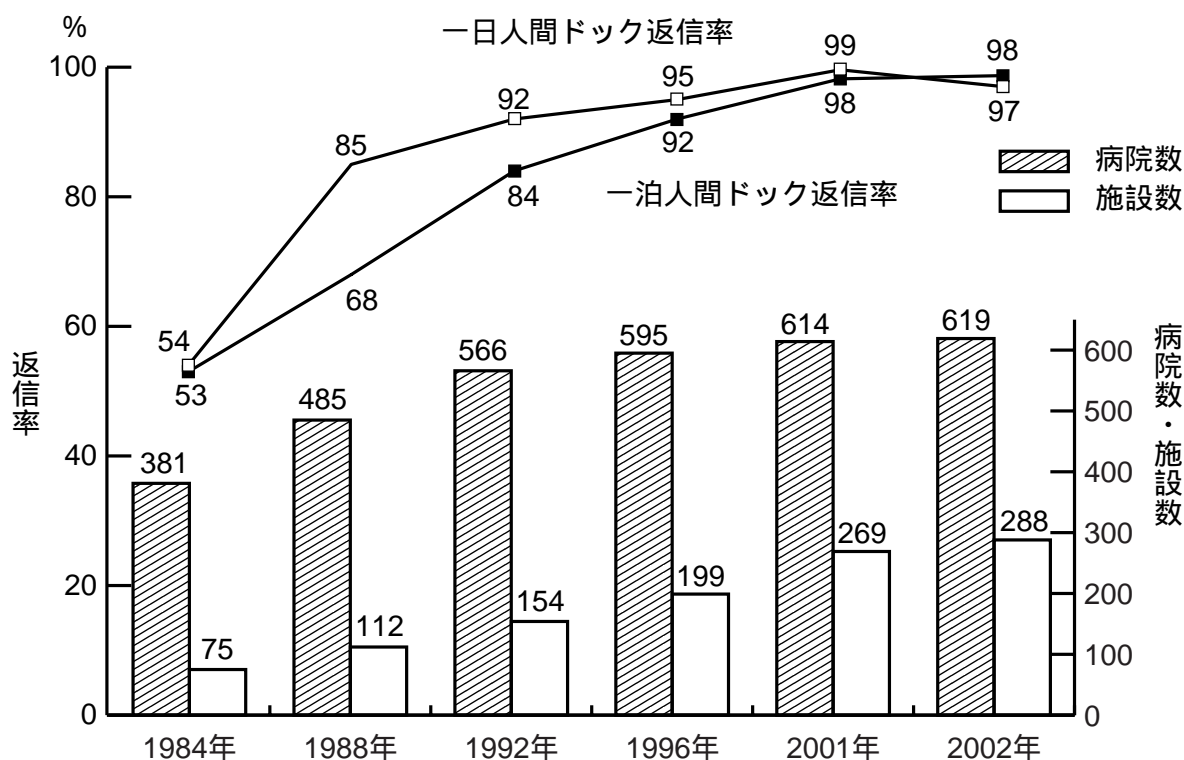
(3) 施設別・アンケート返信内容の比較 (2002年)

		アンケート 返信数	項目別統計 返信数	%	癌症例統計 返信数	%
一泊	指定病院	619	611	98.7	506	81.7
一日	指定施設・病院	288	280	97.2	249	86.5
計		907 <sup>+24</sup>	891 <sup>+20</sup>	98.2	755 <sup>-45</sup>	83.2

(4) 人間ドックアンケート調査返信施設の受信者数比較 (2002年)

	男性受信者数	女性受信者数	総受信者数	項目別対象 受信者数	癌症例対象 受信者数
①一泊人間ドック	124,911	83,273	208,184	220,110	211,046
②一日病院外来ドック	211,650	141,102	352,752	415,848	297,984
③一日人間ドック	957,577	638,386	1,595,963	1,578,052	1,503,541
④その他	426,493	284,330	710,823	625,691	646,112
合計	1,720,631	1,147,091	2,867,722	2,839,701	2,658,683

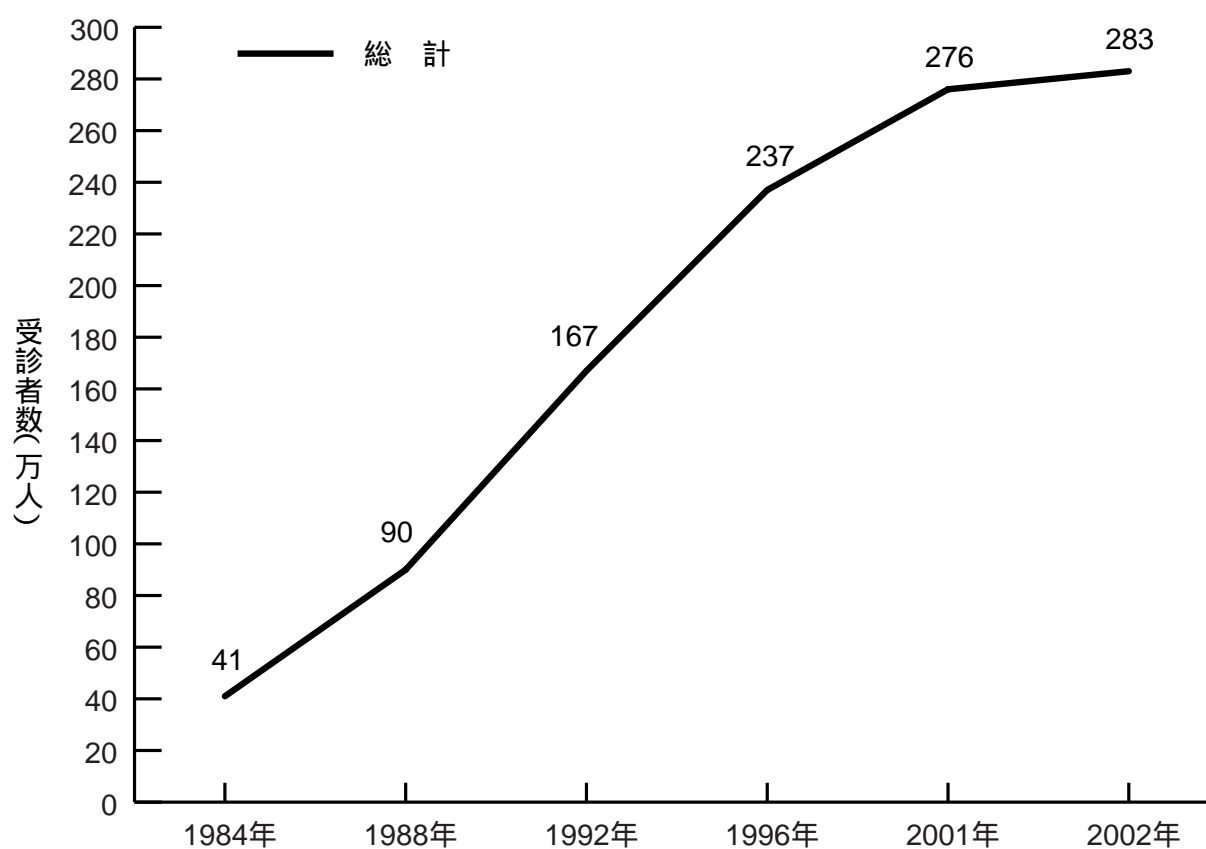
7. 日病指定・人間ドック実施病院並びに総合健診施設のアンケート返信状況 一年度別比較



## 8-1. アンケート調査による受診者の動向 — 一年別・年代別比較 —

調 査 年 別	年 別				計
	39 歳 以 下	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳 以 上	
1984年	89,045名	163,944名	127,122名	33,637名	413,748名
1988	187,259	350,177	274,844	85,717	897,997
1992	297,257	660,114	522,684	191,121	1,671,176
1996	425,007	892,751	743,762	311,087	2,372,607
2001	489,699	867,834	971,485	436,744	2,765,762
2002	490,522	879,880	997,582	471,717	2,839,701

## 8-2. アンケート調査による受診者の動向 — 一年別比較 —



## 人間ドック指定病院・施設の実態調査（1～6）

1～2. 日本病院会指定の一泊人間ドック指定病院数は619で、経営主体別に比較しますと、医療法人が全体の約半数近くを占め、次いで公益法人、市町村、赤十字の順です。一日人間ドック指定施設数は288で、医療法人と公益法人が過半数を占めています。

3. 最近10年間の一泊人間ドック指定病院数は平成6年までは年々増加傾向を示していましたが、以後横ばい状態で平成13年では前年より微増しています。

一方、一日人間ドック指定施設は順調に増加し、10年前より約2倍の288施設に達しています。

4～5. 最近10年間の各種人間ドック、健診受診者数の推移について、人間ドック指定病院・施設とそれ以外の日病会員病院を総合して比較してみました。

一泊人間ドックと一日病院外来ドックは前年より僅かに減少、一日人間ドックは年々増加傾向を示しており、人間ドックの総合計は約327万で前年より約4万人増えています。生活習慣病健診は前年より減少、それに対して一般健診は急増しており、健診と人間ドックを併せると約1,320万人（前年より約130万人増）に達しています。

6. 一泊人間ドック実施病院の全国集計のためのアンケート返信状況を平成14年分について調査しますと、病院数では前年より8病院増えて611病院より通知を頂き、返信率は98.7%となりました。

一日人間ドックのアンケート返信状況を調べますと、施設数総計では前年より12施設増加して280施設に達し、指定施設の返信率は97.2%です。

7. 日病指定の一泊人間ドック実施病院および一日人間ドック実施施設の調査表返信状況を年度別に比較してみました。

両群共に指定施設の増加にもかかわらず、年々返信率は増加傾向を示し、昨年とほぼ同率の97～98%です。

8. アンケート調査表から人間ドックの受診者数を年度別に比較してみました。

返信数の増加につれ、一泊人間ドック、一日人間ドック共にほぼ平行して増加傾向を示し、今回は過去最高の283万人に達しています。

平成14年 人間ドック全国集計成績

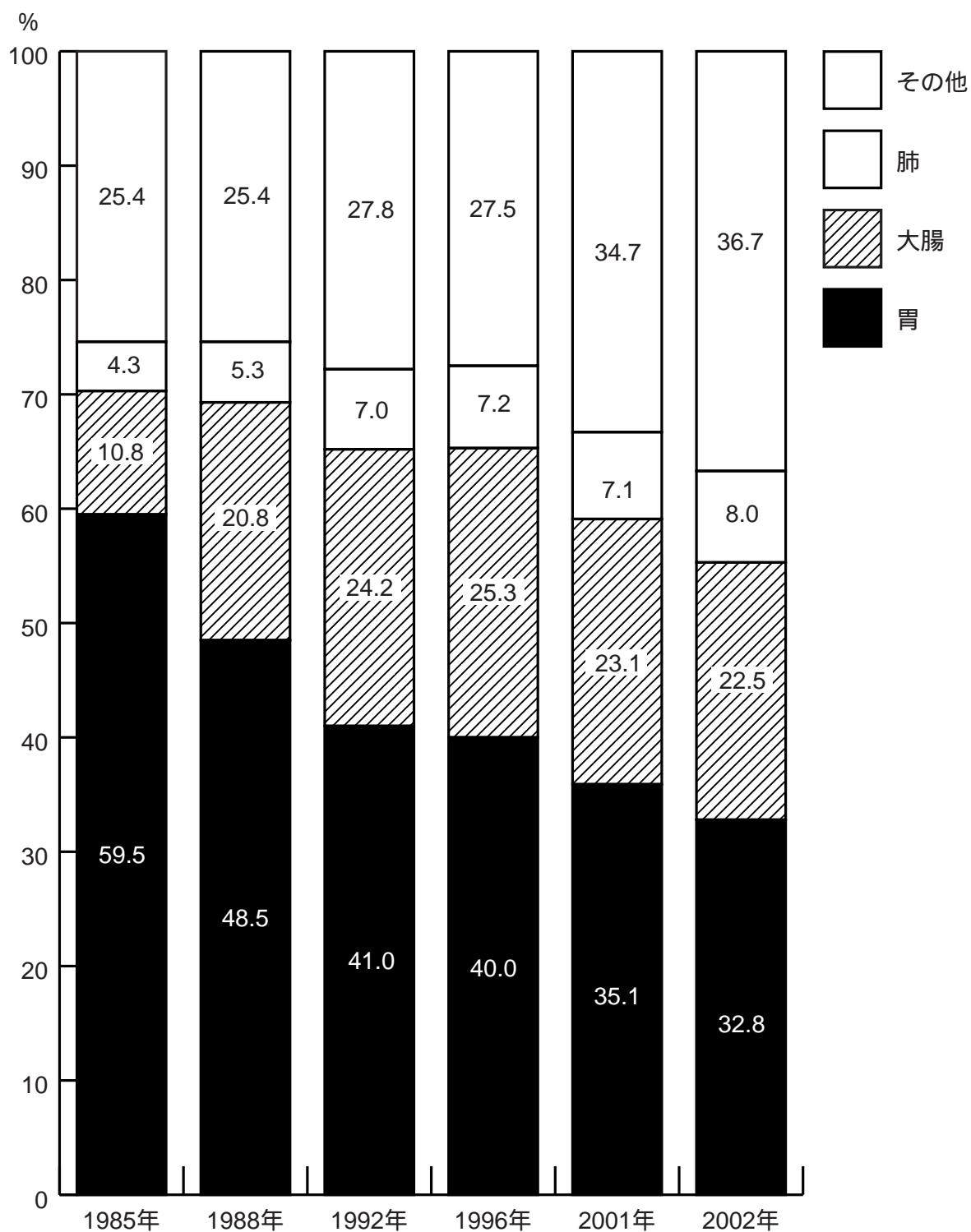
## I. 人間ドックの癌統計

# 1. 人間ドックで発見した臓器別癌占有率の年別・性別比較 —全体の癌を100%として各臓器別の割合を表示—

性別	臓器別	胃	肺	肝	結腸	直腸	食道	膵	胆のう	腎	膀胱	前立腺	甲状腺	乳房	子宮	その他	計
	年																
男性	1985年	322	20	22	46	14	13	7	6	3		6	5			26	490
		65.7	4.1	4.5	9.4	2.9	2.7	1.4	1.2	0.6		1.2	1.0			5.3	100.0
	1988年	616	64	56	253	38	40	9	9	51		16	7			42	1,201
		51.3	5.3	4.7	21.1	3.2	3.3	0.7	0.7	4.2		1.3	0.6			3.5	100.0
	1992年	1,028	169	103	513	114	62	21	26	98		25	22			66	2,247
		45.7	7.5	4.6	22.8	5.1	2.8	0.9	1.2	4.4		1.1	1.0			2.9	100.0
	1996年	1,346	231	106	583	265	122	29	19	120	32	108	37			81	3,079
		43.7	7.5	3.5	18.9	8.6	4.0	0.9	0.6	4.0	1.0	3.5	1.2			2.6	100.0
	2001年	1,756	329	87	703	366	219	40	21	168	62	324	41			79	4,195
		41.9	7.8	2.1	16.8	8.7	5.2	1.0	0.5	4.0	1.5	7.7	1.0			1.9	100.0
	2002年	1,695	375	108	762	346	194	54	36	184	78	432	46			99	4,409
		38.4	8.5	2.4	17.3	7.8	4.4	1.2	0.8	4.2	1.8	9.8	1.0			2.2	100.0
女性	1985年	75	9	4	8	4	2	0	0	0			5	22	43	5	177
		42.5	5.0	2.3	4.5	2.3	1.1	0	0	0			2.8	12.4	24.3	2.8	100.0
	1988年	171	22	4	40	6	0	2	5	11			24	41	80	15	421
		40.6	5.2	1.0	9.5	1.4	0	0.5	1.2	2.6			5.7	9.7	19.0	3.6	100.0
	1992年	275	55	13	119	22	5	7	12	28			57	153	162	25	933
		29.5	5.9	1.4	12.8	2.4	0.5	0.8	1.3	3.0			6.1	16.4	17.4	2.7	100.0
	1996年	306	68	7	134	59	7	12	14	32	4		70	157	139	42	1,051
		29.1	6.5	0.7	12.8	5.6	0.7	1.1	1.3	3.0	0.4		6.7	14.9	13.2	4.0	100.0
	2001年	427	132	15	241	101	11	20	13	44	8		109	463	260	37	1,881
		22.7	7.0	0.8	12.8	5.4	0.6	1.1	0.7	2.3	0.4		5.8	24.6	13.8	2.0	100.0
	2002年	445	146	19	271	94	18	19	13	43	8		120	569	255	92	2,112
		21.1	6.9	0.9	12.8	4.5	0.9	0.9	0.6	2.0	0.4		5.7	26.9	12.1	4.4	100.0
男女合計	1985年	397	29	26	54	18	15	7	6	3		6	10	22	43	31	667
		59.5	4.3	3.9	8.1	2.7	2.2	1.0	0.9	0.4		0.9	1.5	3.3	6.4	4.6	100.0
	1988年	787	86	60	293	44	40	11	14	62		16	31	41	80	57	1,622
		48.5	5.3	3.7	18.1	2.7	2.5	0.7	0.8	3.8		1.0	1.9	2.5	4.9	3.5	100.0
	1992年	1,303	224	116	632	136	67	28	38	126		25	79	153	162	91	3,180
		41.0	7.0	3.6	19.9	4.3	2.1	0.9	1.2	4.0		0.8	2.5	4.8	5.1	2.8	100.0
	1996年	1,652	299	113	717	324	129	41	33	152	36	108	107	157	139	123	4,130
		40.0	7.2	2.7	17.4	7.9	3.1	1.0	0.8	3.7	0.9	2.6	2.5	3.8	3.4	3.0	100.0
	2001年	2,183	461	102	944	467	230	60	34	212	70	324	150	463	260	116	6,076
		35.9	7.6	1.7	15.5	7.7	3.8	1.0	0.6	3.5	1.2	5.3	2.5	7.6	4.3	1.9	100.0
	2002年	2,140	521	127	1,033	440	212	73	49	227	86	432	166	569	255	191	6,521
		32.8	8.0	1.9	15.8	6.7	3.3	1.1	0.8	3.5	1.3	6.6	2.5	8.7	3.9	2.9	100.0

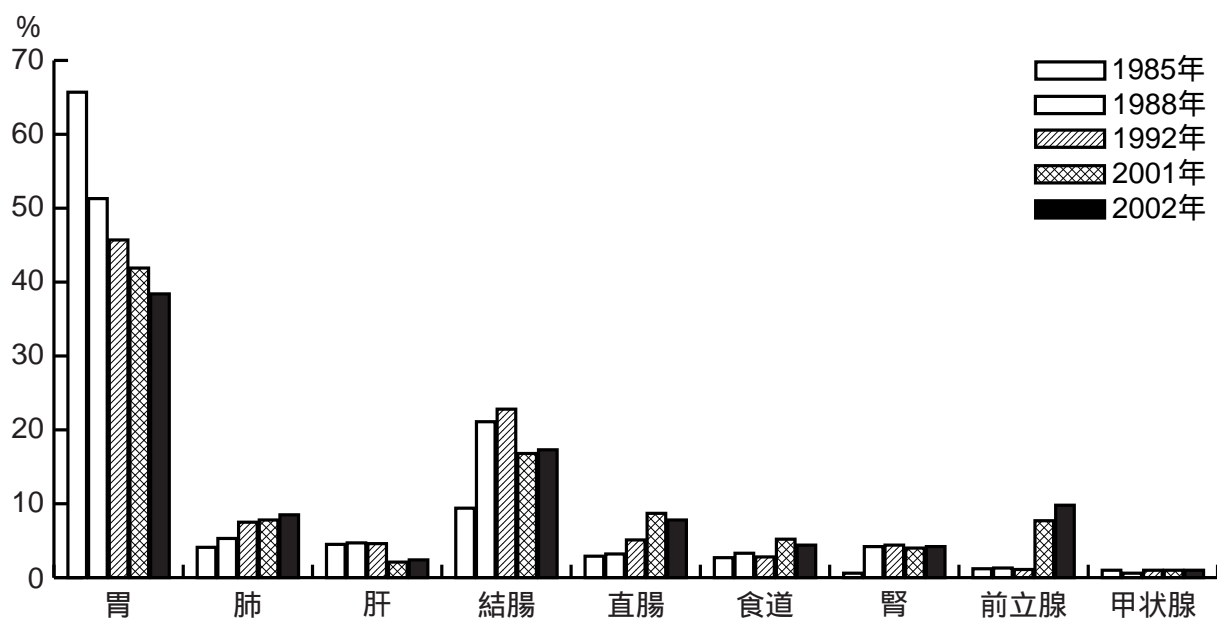
(注) 各年度の上段は実数で、下段は比率を示す

## 2. 人間ドックで発見した臓器別癌占有率の経年変化 —全体の癌を100%として各臓器別の割合を表示—



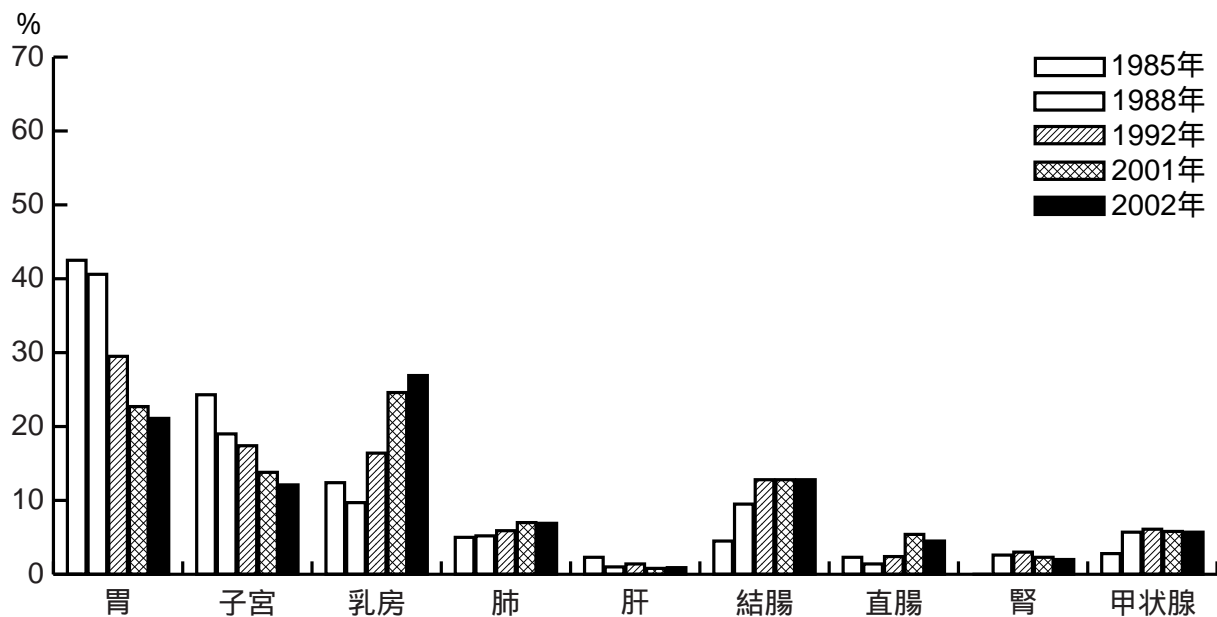
### 3-1. 人間ドックで発見した癌の臓器別占有率

—男性の年別比較—



### 3-2. 人間ドックで発見した癌の臓器別占有率

—女性の年別比較—

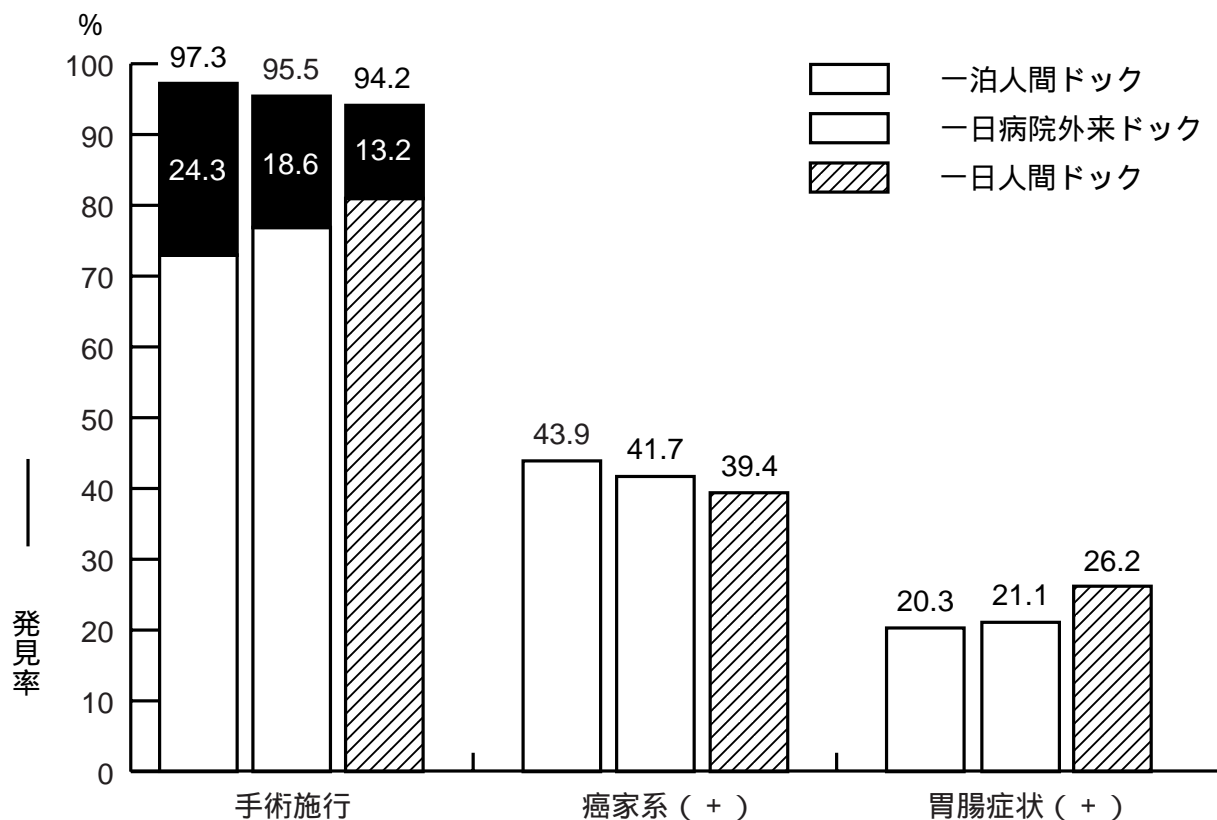




#### 4. 発見胃癌の検討 一人間ドック別比較— (2002年)

種類	検査項目 症例	性		年代				手術			進行度		癌家系		受診回数		自覚症状		肥満度		
		男	女	30代	40代	50代	60以上	無	有	内的視鏡除	早期	進行	有	無	初回	回数	有	無	やせ	普通	肥満
一泊人間ドック	症例数	127	21	0	9	65	74	4	108	36	125	23	65	83	54	94	30	118	21	81	46
	%	85.8	14.2	0.0	6.1	43.9	50.0	2.7	73.0	24.3	84.5	15.5	43.9	56.1	36.5	63.5	20.3	79.7	14.2	54.7	31.1
一日病院外来ドック	症例数	154	45	3	33	72	91	9	153	37	158	41	83	116	76	123	42	157	22	133	44
	%	77.4	22.6	1.5	16.6	36.2	45.7	4.5	76.9	18.6	79.4	20.6	41.7	58.3	38.2	61.8	21.1	78.9	11.1	66.8	22.1
一日人間ドック	症例数	534	161	20	91	266	318	40	563	92	521	174	274	421	194	501	182	513	91	452	152
	%	76.8	23.2	2.9	13.1	38.3	45.8	5.8	81.0	13.2	75.0	25.0	39.4	60.6	27.9	72.1	26.2	73.8	13.1	65.0	21.9
その他	症例数	857	212	22	157	445	445	31	821	217	835	234	389	680	330	739	236	833	136	705	228
	%	80.2	19.8	2.1	14.7	41.6	41.6	2.9	76.8	20.3	78.1	21.9	36.4	63.6	30.9	69.1	22.1	77.9	12.7	65.9	21.3
総合計	症例数	1,672	439	45	290	848	928	84	1,645	382	1,639	472	811	1,300	654	1,457	490	1,621	270	1,371	470
	%	79.2	20.8	2.1	13.7	40.2	44.0	4.0	77.9	18.1	77.6	22.4	38.4	61.6	31.0	69.0	23.2	76.8	12.8	64.9	22.3

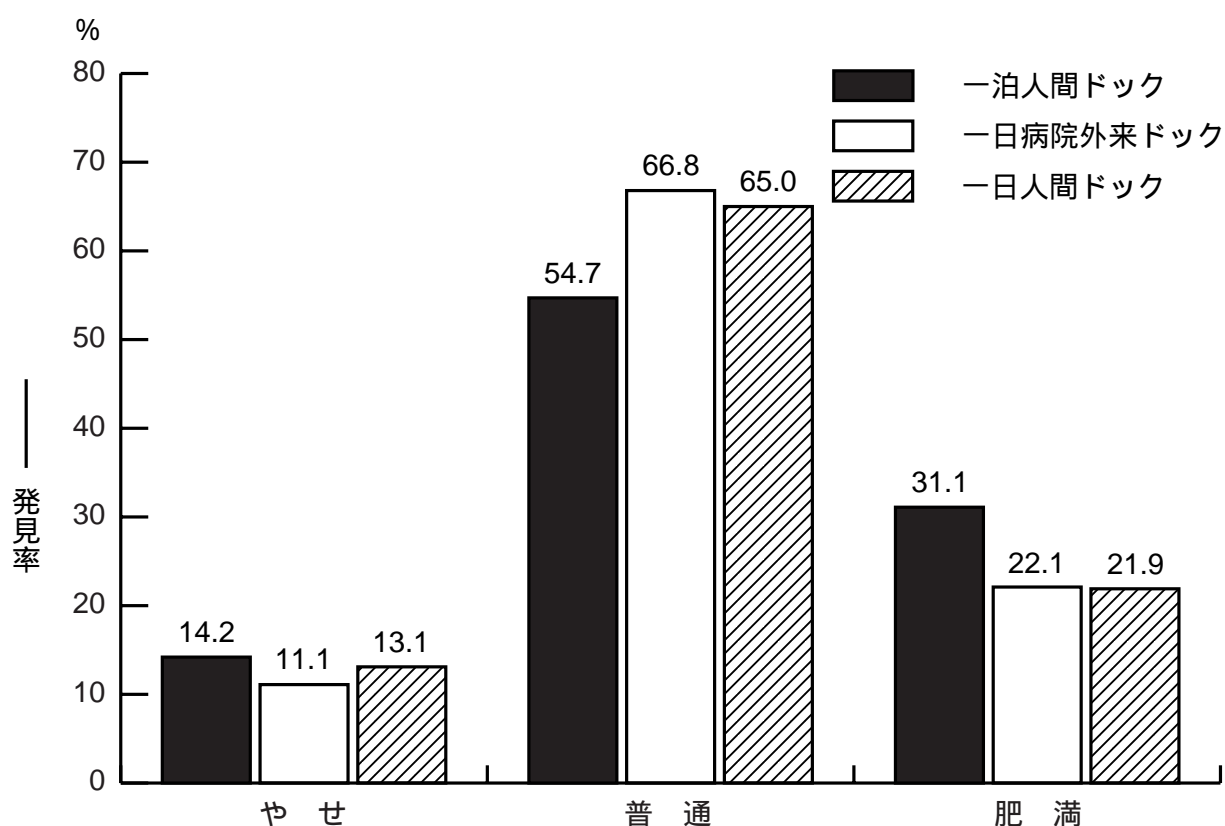
#### 5. 発見胃癌の手術・癌家系・胃腸症状に関する検討 一人間ドック別比較 (2002年)—



(注) 内視鏡的切除

## 6. 発見胃癌と肥満度の関係

### —人間ドック別比較（2002年）—

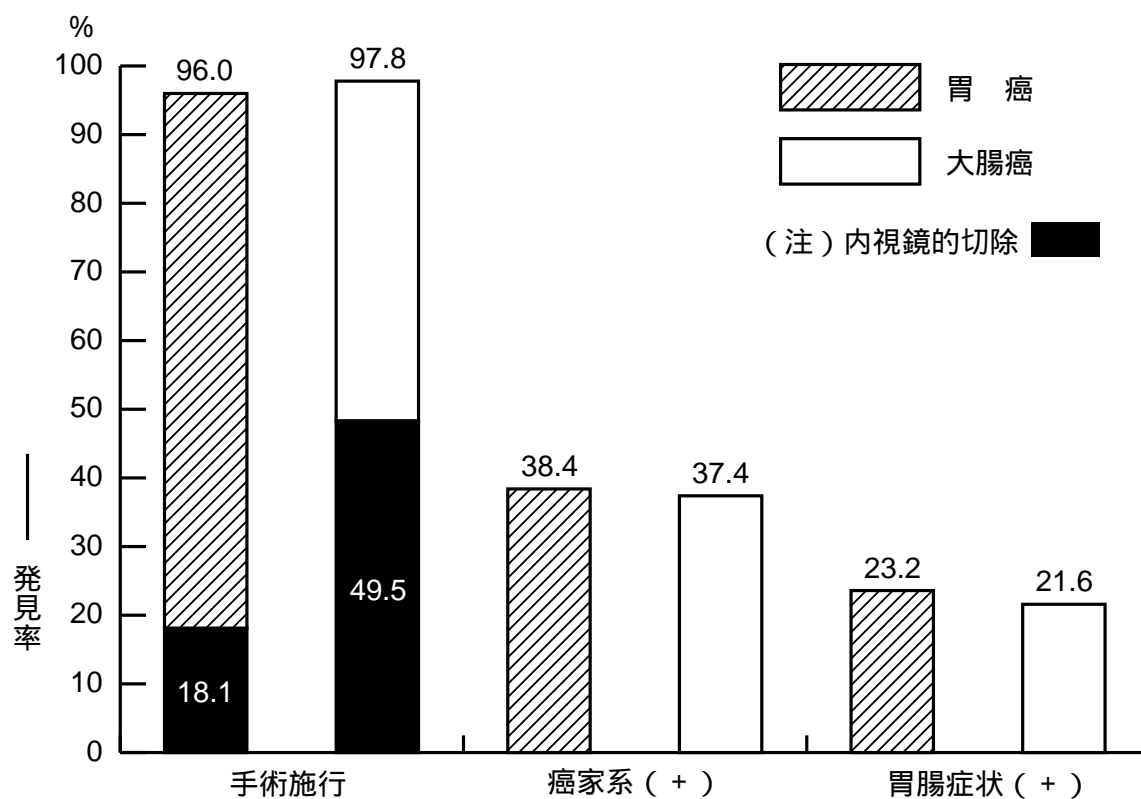


## 7. 発見大腸（結腸・直腸）癌の検討

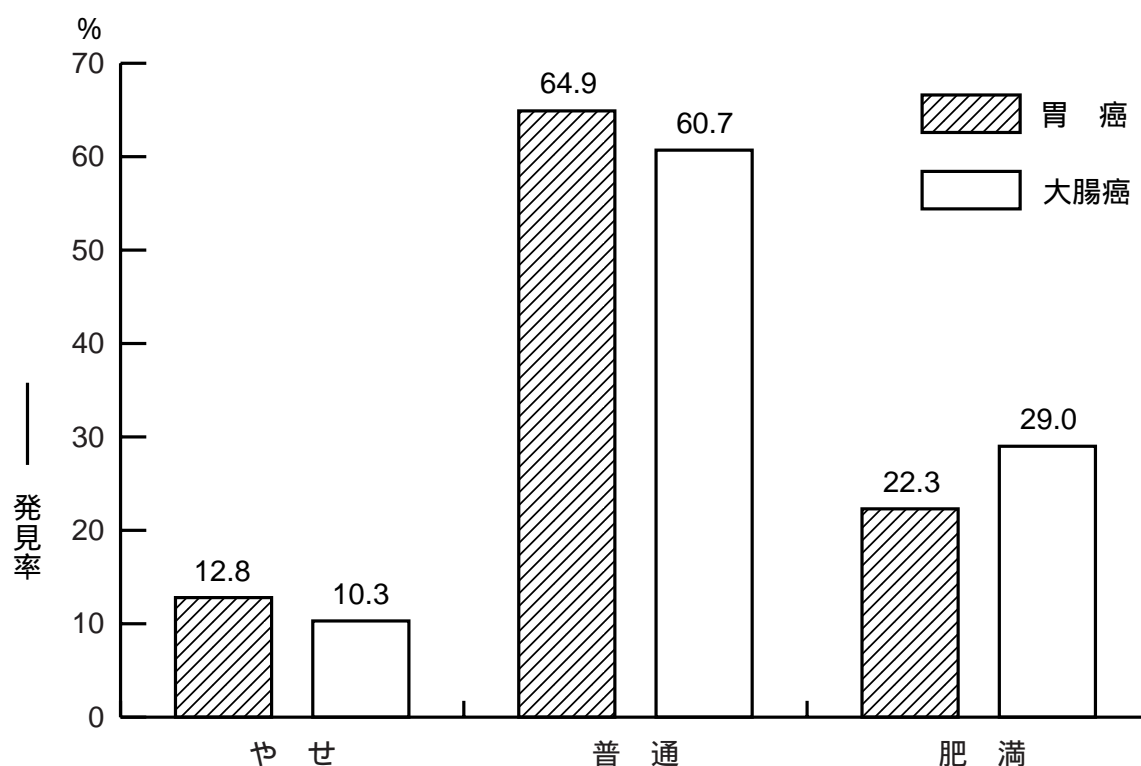
### —人間ドック別比較—（2002年）

種類	検査項目 症例	性		年代				手術		進行度		癌家系		受診回数		自覚症状		肥満度			
		男	女	30代	40代	50代	60歳以上	無	有	内 的 視 鏡 除	早 期	進 行	有	無	初 回	複 数	有	無	や せ	普 通	肥 満
一泊人間ドック	症例数	111	31	3	13	45	81	3	58	81	109	33	48	94	54	88	31	111	14	91	37
	%	78.2	21.8	2.1	9.2	31.7	57.0	2.1	40.8	57.0	76.8	23.2	33.8	66.2	38.0	62.0	21.8	78.2	9.9	64.1	26.1
一日病院外来ドック	症例数	51	26	1	15	30	31	1	52	24	52	25	28	49	28	49	19	58	3	49	25
	%	66.2	33.8	1.3	19.5	39.0	40.3	1.3	67.5	31.2	67.5	32.5	36.4	63.6	36.4	63.6	24.7	75.3	3.9	63.6	32.5
一日人間ドック	症例数	452	150	18	96	234	254	19	268	315	462	140	228	374	195	407	129	473	59	363	180
	%	75.1	24.9	3.0	15.9	38.9	42.2	3.2	44.5	52.3	76.7	23.3	37.9	62.1	32.4	67.6	21.4	78.6	9.8	60.3	29.9
その他	症例数	484	155	24	90	272	253	10	327	302	482	157	242	397	235	404	136	503	74	383	182
	%	75.7	24.3	3.8	14.1	42.6	39.6	1.6	51.2	47.3	75.4	24.6	37.9	62.1	36.8	63.2	21.3	78.7	11.6	59.9	28.5
総合計	症例数	1,098	362	46	214	581	619	33	705	722	1,105	355	546	914	512	948	315	1,145	150	886	424
	%	75.2	24.8	3.2	14.7	39.8	42.4	2.3	48.3	49.5	75.7	24.3	37.4	62.6	35.1	64.9	21.6	78.4	10.3	60.7	29.0

8. 発見胃癌及び大腸癌の手術・  
癌家系・胃腸症状に関する検討（2002年）



9. 発見胃癌及び大腸癌と肥満度の関係（2002年）



## 人間ドックの癌統計（1—9）

1. 各年ごとに人間ドックで発見した総ての癌の発見数を100%として、各臓器ごとに占める割合（占有率）を性別に比較しました。

2. 各臓器別の占有率について、発見頻度の高い胃・大腸・肺癌の経年変化を調査しました。

発見頻度の最も高い胃癌占有率は年々減少傾向を示し、19年前に比して半減しています。大腸癌は、1996年以来増加に歯止めがかかっており、肺癌は微増傾向です。従って、その他の癌の占める割合が2002年は37%に達し、19年間で10%強増えています。

3. 人間ドックで発見した臓器別癌占有率を性別に比較してみました。その他の癌の増加理由は、男性の前立腺癌、女性の乳癌によるものです。

4. 発見胃癌について、人間ドック別に各種の検討を行いました。人間ドックで発見した胃癌は、77.6%が早期癌であり、その有用性を確認することが出来ました。

5. 発見胃癌中96%は手術可能であり、内視鏡的手術で終わった症例は全体の18%です。

癌家系を有する者の平均が38%、胃腸症状を有する者が23%であり、遺伝や自覚症状に関係なく発見される症例が多いことを示しています。

6. 発見胃癌と肥満度の関係は、普通>肥満>やせの順で、肥満者が22%に認められました。

7. 発見大腸癌についても、胃癌と同様に各種の検討を行いました。発見癌中の早期癌占有率は76%の高率でした。

8～9. 発見大腸癌について、胃癌との比較を行いました。手術施行率は98%、癌家系（+）が37%、胃腸症状（+）が22%で胃癌とほぼ同率です。

胃癌と異なる点は、大腸癌中内視鏡的切除で終わった症例が約50%と高率、肥満者が胃癌より7ポイント多く29%を占めたことです。

## II. 人間ドックの検査項目別統計

—生活習慣病関連を中心に—

# 1. 人間ドック項目別全国成績総合計（2002年）

年代別	39歳以下			40～49歳			50～59歳			60歳以上			総計		
	人数 (121,317)			人数 (124,590)			人数 (96,042)			人数 (34,537)			人数 (376,486)		
異常なし (A+B)	受診者数 (490,522)			受診者数 (879,880)			受診者数 (997,582)			受診者数 (471,717)			受診者数 (2,839,701)		
新判定	C	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>	C	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>	C	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>	C	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>	C	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>
肥満	86,536	6,442	2,268	178,328	11,539	3,742	201,713	11,104	3,927	95,336	4,004	1,720	561,913	33,089	11,657
呼吸器疾患	13,211	1,029	5,204	36,367	2,749	13,604	69,351	4,829	24,711	60,475	4,878	17,790	179,404	13,485	61,309
高血圧	18,707	4,342	2,761	59,210	30,049	9,091	95,746	81,554	15,974	55,325	64,009	9,000	228,988	179,954	36,826
高コレステロール	61,502	10,994	6,977	156,400	36,329	19,242	226,040	65,754	30,480	104,478	31,727	15,015	548,420	144,804	71,714
高中性脂肪	48,345	6,685	5,648	111,656	20,406	13,879	127,333	27,237	15,537	51,600	14,012	6,256	338,934	68,340	41,320
高尿酸	33,531	7,460	4,561	68,721	18,350	10,586	71,643	22,490	10,655	32,566	11,880	4,974	206,461	60,180	30,776
心電図異常	19,160	1,030	6,477	47,727	4,579	16,643	73,769	13,312	29,838	52,378	15,135	21,396	193,034	34,056	74,354
腎・尿路疾患	49,556	2,549	15,285	116,691	6,841	33,478	159,600	9,952	45,236	89,882	5,935	25,116	415,729	25,277	119,115
食道・胃疾患	21,950	2,275	15,346	61,130	7,957	41,970	84,845	12,634	59,928	47,745	7,211	30,532	215,670	30,077	147,776
十二指腸疾患	6,024	1,161	3,065	17,355	3,794	8,335	22,595	4,628	10,896	10,441	2,026	4,788	56,415	11,609	27,084
胆石・胆のうポリープ	37,174	1,074	3,383	103,667	3,233	9,301	134,852	4,350	12,978	63,462	2,638	7,608	339,155	11,295	33,270
肝機能異常	96,230	5,083	18,365	224,282	11,957	35,769	268,129	14,696	41,885	114,890	7,186	18,151	703,531	38,922	114,170
その他の消化器疾患	22,818	836	9,932	60,863	4,121	24,883	80,965	5,587	34,476	41,466	4,176	19,936	206,112	14,720	89,227
糖尿病	14,481	3,963	4,995	56,302	21,717	21,278	100,377	54,663	41,330	55,836	31,814	21,314	226,996	112,157	88,917
血液疾患	42,008	4,371	10,014	89,003	14,014	23,311	95,866	8,261	20,757	49,359	3,234	9,343	276,236	29,880	63,425
血清梅毒反応	2,341	86	630	4,341	266	1,544	5,873	440	2,267	2,941	259	1,475	15,496	1,051	5,916
リウマチ疾患	9,247	202	2,065	22,597	853	5,544	24,806	1,538	6,275	11,495	795	3,071	68,145	3,388	16,955
眼科	14,321	2,268	11,108	39,040	7,414	28,069	65,422	15,553	41,150	48,549	19,410	30,253	167,332	44,645	110,580
肛門・大腸疾患	4,660	785	12,044	13,728	2,025	25,918	22,747	3,713	39,129	13,877	2,363	22,977	55,012	8,886	100,068
前立腺疾患	790	60	249	3,380	288	1,165	9,508	1,595	4,251	10,563	4,310	6,050	24,241	6,253	11,715
婦人科	11,622	2,338	4,802	31,530	6,260	11,124	26,823	5,014	7,671	7,647	1,301	2,194	77,622	14,913	25,791
乳房疾患	10,388	574	6,562	22,768	1,389	13,940	17,504	1,247	10,693	5,634	547	3,733	56,294	3,757	34,928
その他の疾患	26,193	3,418	7,323	62,017	8,588	18,014	98,066	14,879	29,899	67,776	11,337	19,848	254,052	38,222	75,084
合計	650,795	69,025	159,064	1,587,103	224,718	390,430	2,083,573	385,030	539,943	1,093,721	250,187	302,540	5,415,192	928,960	1,391,977

A…異常なし B…軽度異常なるも現在心配なし C…軽度異常あり生活改善し経過観察を要す

D<sub>1</sub>…医療を要す D<sub>2</sub>…二次精査を要す

## 2. 人間ドック受診者の判定別・年代別総合成績

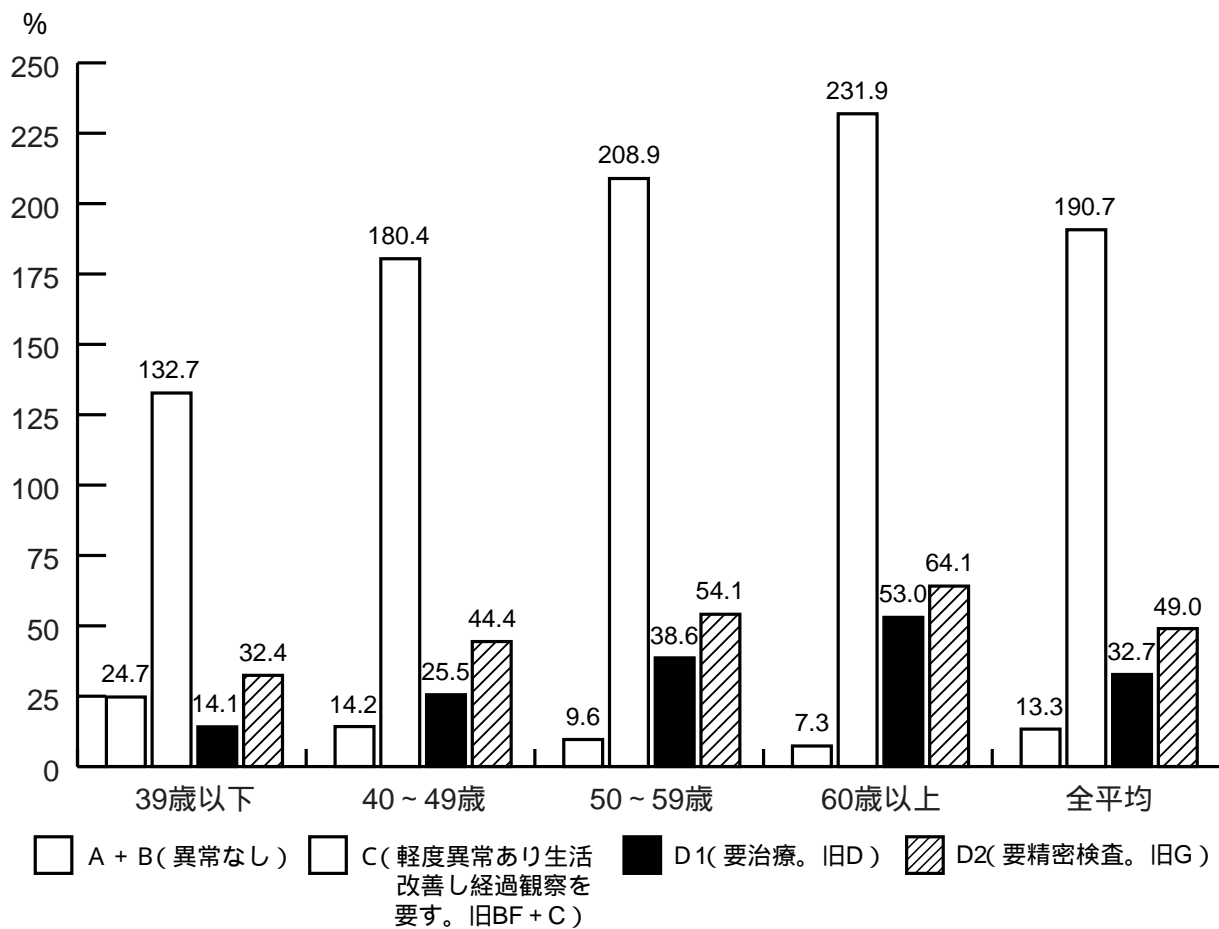
— 年別比較 —

年 齢		39 歳 以 下		40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳 以 上		計	
対 象 人 員	84	89,045名		163,944名		127,122名		33,637名		413,748名	
	88	187,259		350,177		274,844		85,717		897,997	
	92	297,257		660,114		522,684		191,121		1,671,176	
	96	425,007		892,751		743,762		311,087		2,372,607	
	01	489,699		867,834		971,485		436,744		2,765,762	
	02	490,522		879,880		997,582		471,717		2,839,701	
A + B	84	33,091	37.2%	51,056	31.1%	31,520	24.8%	7,531	22.4%	123,198	29.8%
	88	69,180	36.9	94,671	27.0	55,199	20.0	12,730	14.8	231,780	25.8
	92	89,226	30.0	141,809	21.4	84,109	16.0	22,297	11.6	337,441	20.1
	96	124,235	29.2	157,593	17.6	94,690	12.7	28,374	9.1	404,892	17.0
	01	129,366	26.4	129,138	14.9	103,386	10.6	38,041	8.7	399,931	14.5
	02	121,317	24.7	124,590	14.2	96,042	9.6	34,537	7.3	376,486	13.3
C	84	60,977	68.6	144,363	87.4	138,494	108.7	42,889	127.5	386,723	93.5
	88	169,246	90.4	412,645	117.8	392,895	143.0	143,822	167.8	1,118,608	124.6
	92	310,387	104.4	875,867	132.6	817,878	156.4	350,124	183.1	2,354,256	140.8
	96	488,848	115.0	1,400,251	156.8	1,365,102	183.5	663,292	213.2	3,917,493	165.1
	01	628,940	128.4	1,551,358	178.8	2,019,184	207.8	1,029,065	235.6	5,228,547	189.0
	02	650,795	132.7	1,587,103	180.4	2,083,573	208.9	1,093,721	231.9	5,415,192	190.7
D1	84	6,998	8.0	22,465	13.4	28,286	22.0	9,932	29.6	67,681	16.4
	88	13,932	7.4	45,065	12.9	56,025	20.4	23,393	27.3	138,415	15.4
	92	30,317	10.1	108,247	16.3	130,867	25.0	63,769	33.3	333,200	19.9
	96	44,817	10.5	168,363	18.8	211,845	28.4	127,071	40.8	552,096	23.2
	01	71,386	14.6	216,121	24.9	349,592	36.0	216,293	49.5	853,392	30.9
	02	69,025	14.1	224,718	25.5	385,030	38.6	250,187	53.0	928,960	32.7
D2	84	19,769	22.3	45,528	27.8	45,129	35.6	14,017	41.6	124,443	30.1
	88	42,802	22.9	106,423	30.4	100,800	36.7	38,397	44.8	288,422	32.1
	92	86,960	29.2	260,282	39.4	249,095	47.6	115,846	60.6	712,183	42.6
	96	130,005	30.5	397,205	44.4	394,652	53.0	205,384	66.0	1,127,246	47.5
	01	146,336	29.9	379,549	43.7	518,646	53.4	284,346	65.1	1,328,877	48.0
	02	159,064	32.4	390,430	44.4	539,943	54.1	302,540	64.1	1,391,977	49.0

### 3. 人間ドック受診者の判定別・年代別総合成績

(2002年)

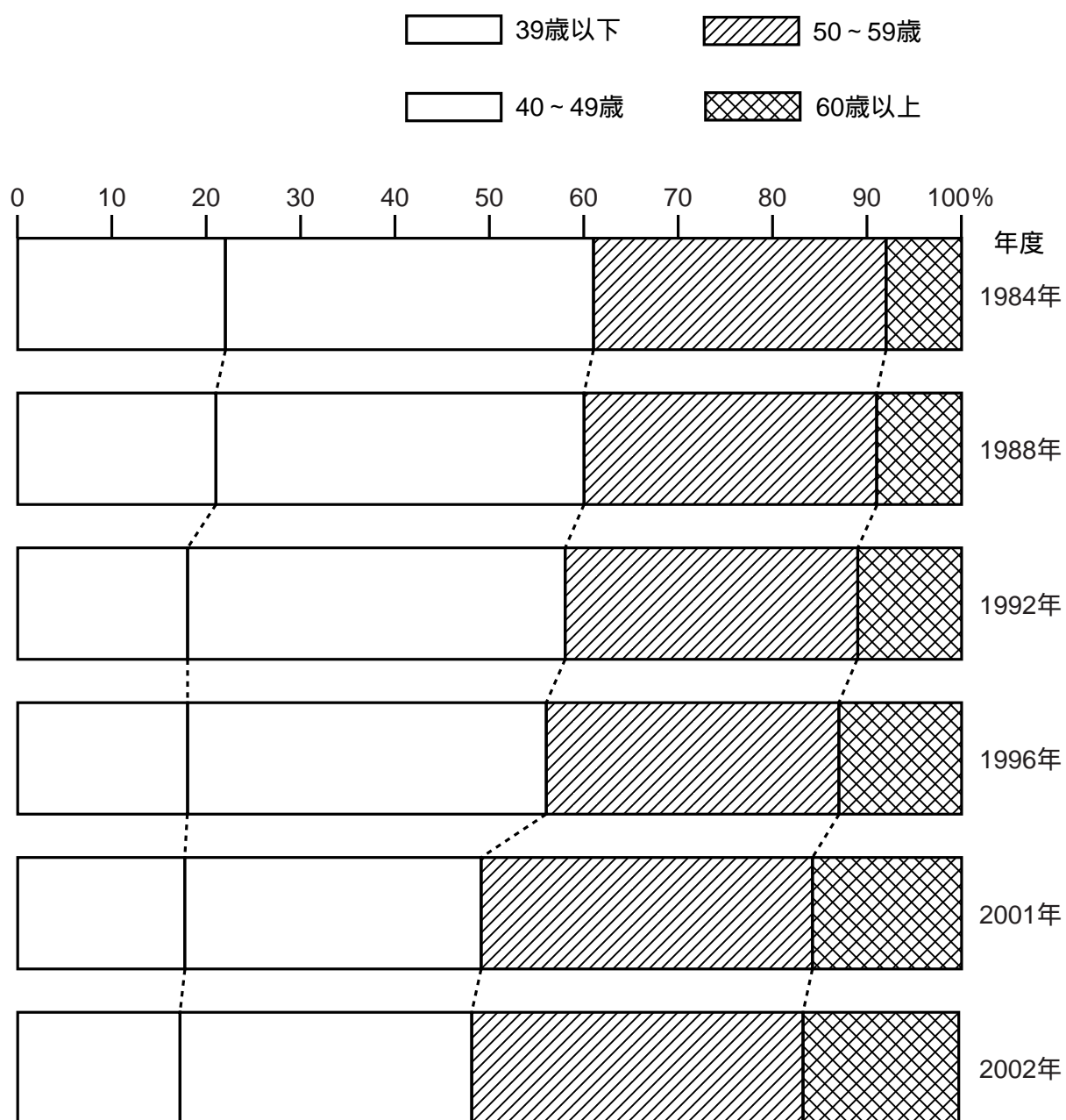
—対象2,839,701名—





#### 4. アンケート調査による受診者の年代別傾向

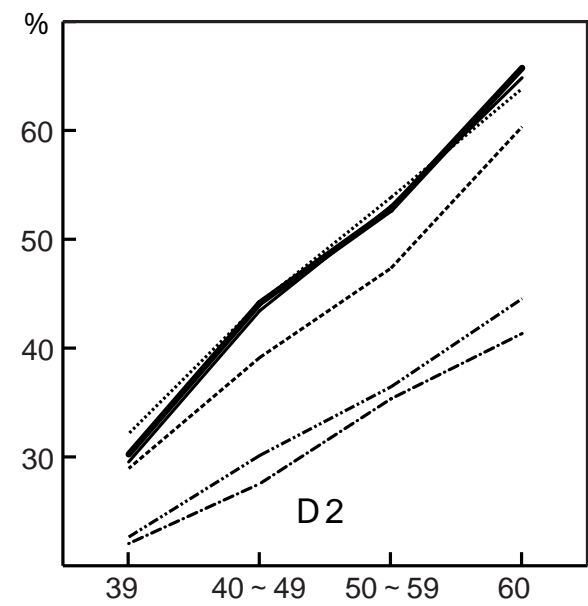
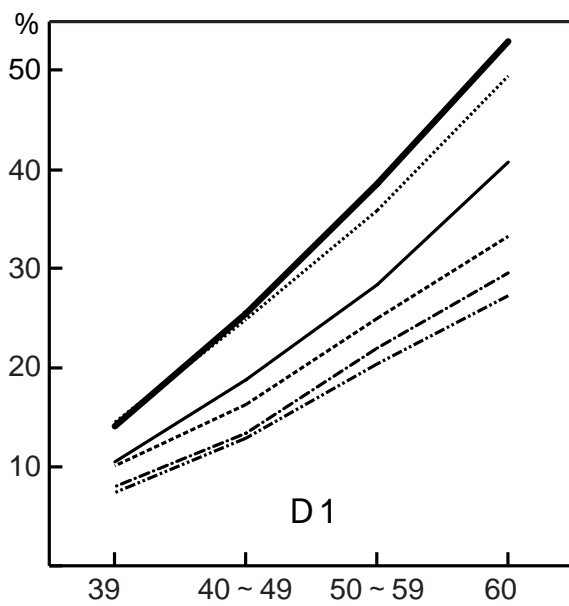
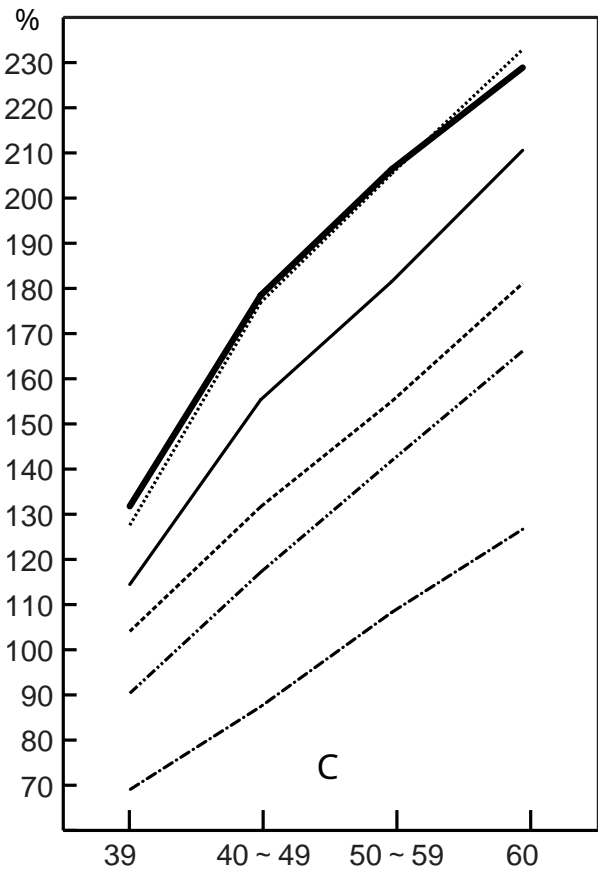
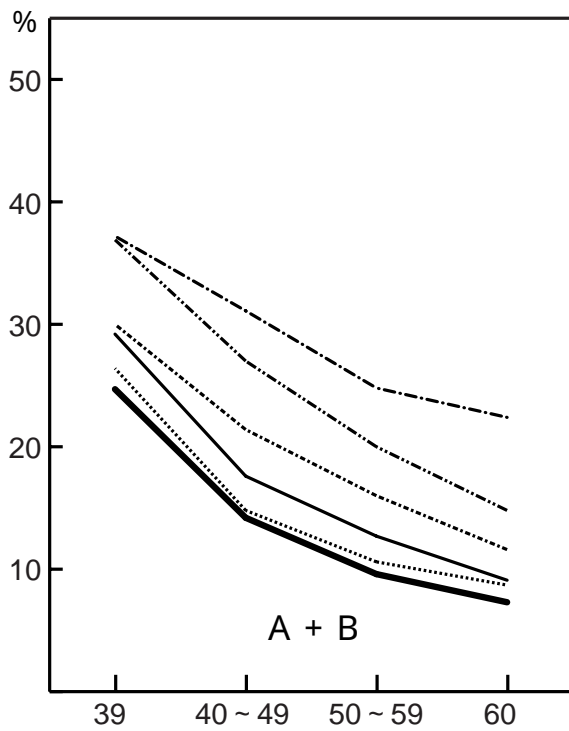
—年代別・年度別—



## 5. 人間ドック受診者の判定別・年代別総合成績

—年別比較—

-----	1984年	——	1996年
-·-·-·-	1988年	·····	2001年
-·-·-·-	1992年	——	2002年



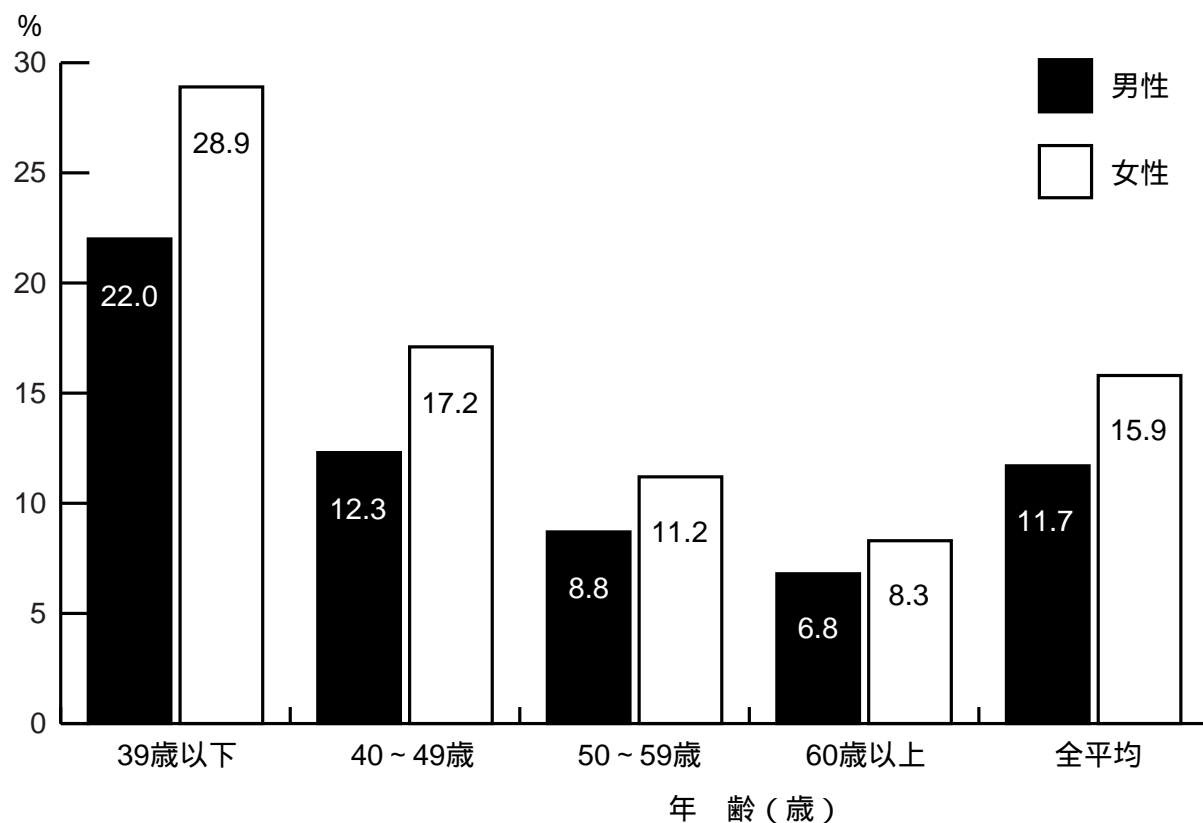
年 齢 ( 歳 )

## 6. 人間ドック受診者の判定別総合成績—性別・年代別比較— (2002年)

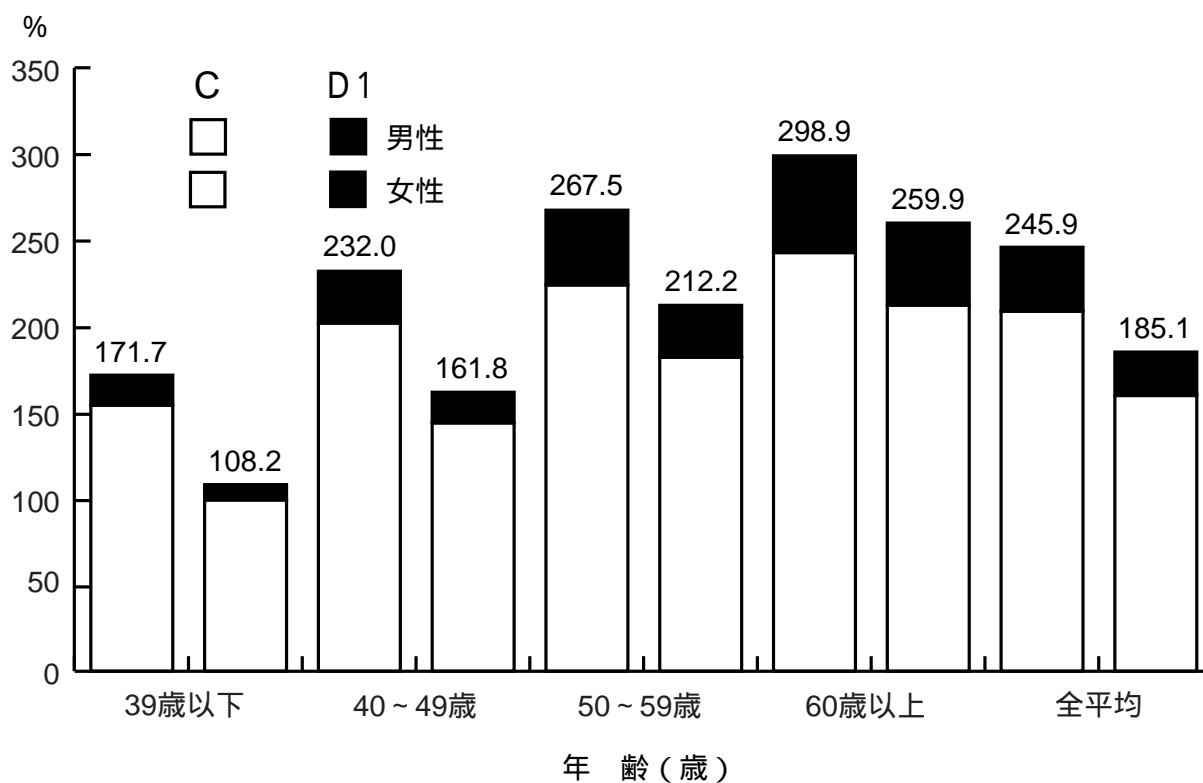
(人数)

年 齢	39 歳 以 下		40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳 以 上		計	
	受診者数	男 女	受診者数	男 女	受診者数	男 女	受診者数	男 女	受診者数	男 女
受診者数	490,522 (100.0%)	男297,758 (100.0%) 女192,764 (100.0%)	879,880 (100.0%)	男552,481 (100.0%) 女327,399 (100.0%)	997,582 (100.0%)	男635,990 (100.0%) 女361,592 (100.0%)	471,717 (100.0%)	男302,373 (100.0%) 女169,344 (100.0%)	2,839,701 (100.0%)	男1,788,602 (100.0%) 女1,051,099 (100.0%)
A + B (異常なし)	121,317 (24.7%)	男65,562 (22.0%) 女55,755 (28.9%)	124,590 (14.2%)	男68,115 (12.3%) 女56,475 (17.2%)	96,042 (9.6%)	男55,666 (8.8%) 女40,376 (11.2%)	34,537 (7.3%)	男20,504 (6.8%) 女14,033 (8.3%)	376,486 (13.3%)	男209,847 (11.7%) 女166,639 (15.9%)
C (軽度異常あり生活改善し経過観察を要す。旧BF+C)	650,795 (132.7%)	男459,359 (154.3%) 女191,436 (99.3%)	1,587,103 (180.4%)	男1,115,534 (201.9%) 女471,569 (144.0%)	2,083,573 (208.9%)	男1,425,084 (224.1%) 女658,489 (182.1%)	1,093,721 (231.9%)	男734,180 (242.8%) 女359,541 (212.3%)	5,415,192 (190.7%)	男3,734,157 (208.8%) 女1,681,035 (159.9%)
D 1 (医療を要す。旧D)	69,025 (14.1%)	男51,931 (17.4%) 女17,094 (8.9%)	224,718 (25.5%)	男166,447 (30.1%) 女58,271 (17.8%)	385,030 (38.6%)	男276,117 (43.4%) 女108,913 (30.1%)	250,187 (53.0%)	男169,606 (56.1%) 女80,581 (47.6%)	928,960 (32.7%)	男664,101 (37.1%) 女264,859 (25.2%)
D 2 (精密検査を要す。旧G)	159,064 (32.4%)	男100,340 (33.7%) 女58,724 (30.5%)	390,430 (44.4%)	男255,802 (46.3%) 女134,628 (41.1%)	539,943 (54.1%)	男365,560 (57.5%) 女174,383 (48.2%)	302,540 (64.1%)	男202,423 (66.9%) 女100,117 (59.1%)	1,391,977 (49.0%)	男924,125 (51.7%) 女467,852 (44.5%)

### 7. 年代別健常者頻度 —性別比較— (2002年)



### 8. 年代別異常者頻度 —性別比較— (2002年)



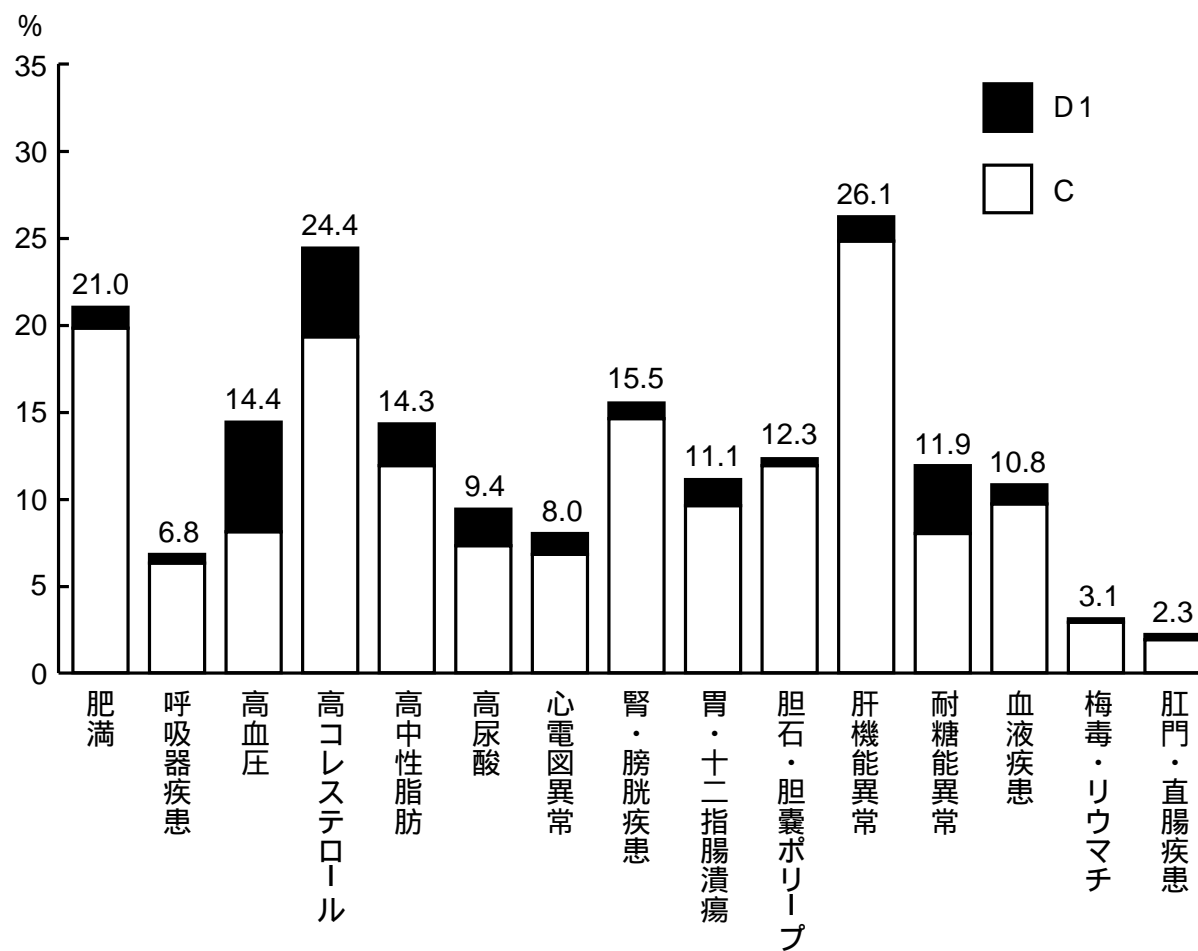
## 9. 人間ドック検査項目別異常者頻度一性別一

(2002年)

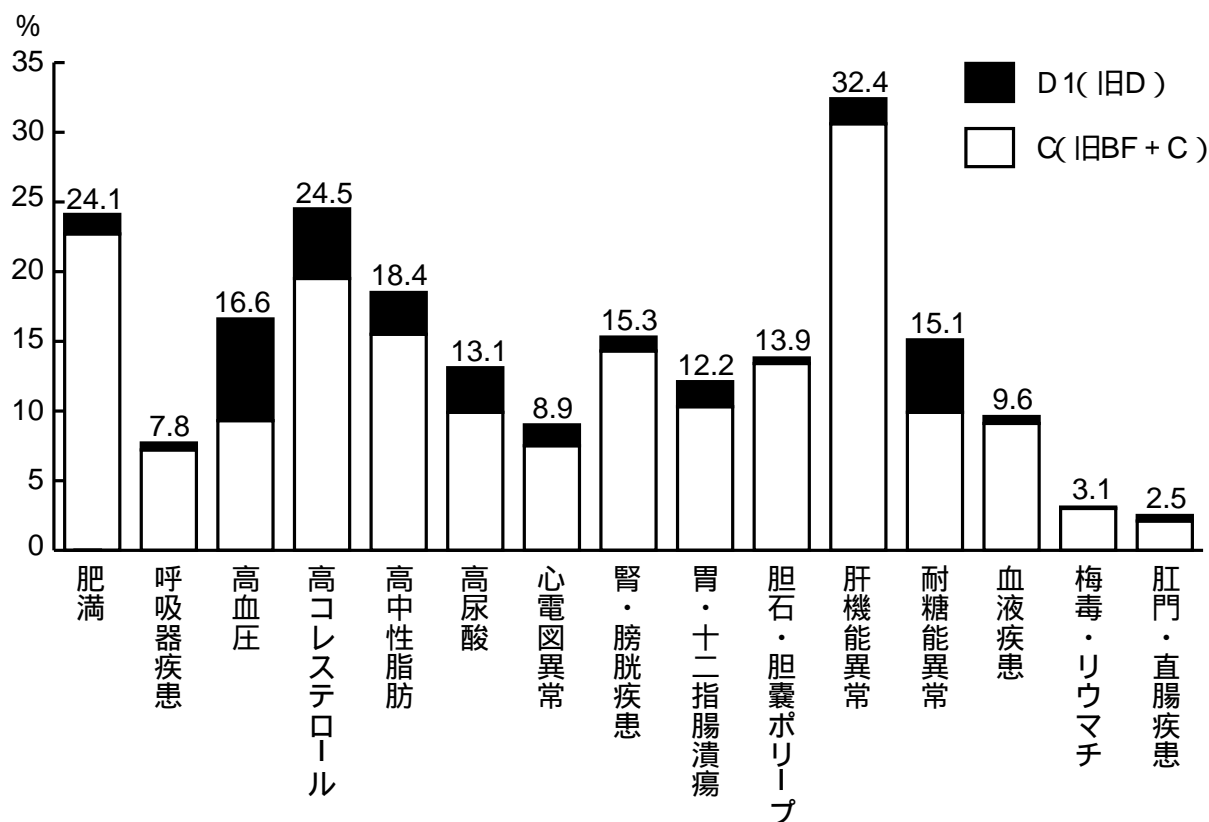
対象人員 男 1,788,602名  
女 1,051,099名

判 定	C		D 1		計	
肥 満	561,913 (19.8%)	男405,456 (22.7%)	33,089 (1.2%)	男24,908 (1.4%)	595,002 (21.0%)	男430,364 (24.1%)
		女156,457 (14.9%)		女8,181 (0.8%)		女164,638 (15.7%)
呼 吸 器 疾 患	179,404 (6.3%)	男129,436 (7.2%)	13,485 (0.5%)	男9,659 (0.5%)	192,889 (6.8%)	男139,095 (7.8%)
		女49,968 (4.8%)		女3,826 (0.4%)		女53,794 (5.1%)
高 血 圧	228,988 (8.1%)	男166,195 (9.3%)	179,954 (6.3%)	男130,541 (7.3%)	408,942 (14.4%)	男296,736 (16.6%)
		女62,793 (6.0%)		女49,413 (4.7%)		女112,206 (10.7%)
高 コ レ ス テ ロ ー ル	548,420 (19.3%)	男349,566 (19.5%)	144,804 (5.1%)	男89,243 (5.0%)	693,224 (24.4%)	男438,809 (24.5%)
		女198,854 (18.9%)		女55,561 (5.3%)		女254,415 (24.2%)
高 中 性 脂 肪	338,934 (11.9%)	男276,545 (15.5%)	68,340 (2.4%)	男53,433 (3.0%)	407,274 (14.3%)	男329,978 (18.4%)
		女62,389 (5.9%)		女14,907 (1.4%)		女77,296 (7.4%)
高 尿 酸	206,461 (7.3%)	男176,351 (9.9%)	60,180 (2.1%)	男57,481 (3.2%)	266,641 (9.4%)	男233,832 (13.1%)
		女30,110 (2.9%)		女2,699 (0.3%)		女32,809 (3.1%)
心 電 図 異 常	193,034 (6.8%)	男133,743 (7.5%)	34,056 (1.2%)	男26,150 (1.5%)	227,090 (8.0%)	男159,893 (8.9%)
		女59,291 (5.6%)		女7,906 (0.8%)		女67,197 (6.4%)
腎 ・ 膀 胱 疾 患	415,729 (14.6%)	男255,146 (14.3%)	25,277 (0.9%)	男18,460 (1.0%)	441,006 (15.5%)	男273,606 (15.3%)
		女160,583 (15.3%)		女6,817 (0.6%)		女167,400 (15.9%)
胃 ・ 十 二 指 腸 潰 瘍	272,085 (9.6%)	男184,855 (10.3%)	41,686 (1.5%)	男32,507 (1.8%)	313,771 (11.0%)	男217,362 (12.2%)
		女87,230 (8.3%)		女9,179 (0.9%)		女96,409 (9.2%)
胆 石 ・ 胆 の う ぼ り ー ぷ	339,155 (11.9%)	男240,148 (13.4%)	11,295 (0.4%)	男8,023 (0.4%)	350,450 (12.3%)	男248,171 (13.9%)
		女99,007 (9.4%)		女3,272 (0.3%)		女102,279 (9.7%)
肝 機 能 異 常	703,531 (24.8%)	男547,179 (30.6%)	38,922 (1.4%)	男31,842 (1.8%)	742,453 (26.1%)	男579,021 (32.4%)
		女156,352 (14.9%)		女7,080 (0.7%)		女163,432 (15.5%)
耐 糖 能 異 常	226,996 (8.0%)	男176,811 (9.9%)	112,157 (3.9%)	男93,736 (5.2%)	339,153 (11.9%)	男270,547 (15.1%)
		女50,185 (4.8%)		女18,421 (1.8%)		女68,606 (6.5%)
血 液 疾 患	276,236 (9.7%)	男163,040 (9.1%)	29,880 (1.1%)	男9,380 (0.5%)	306,116 (10.8%)	男172,420 (9.6%)
		女113,196 (10.8%)		女20,500 (2.0%)		女133,696 (12.7%)
梅 毒 ・ リ ウ マ チ	83,641 (2.9%)	男52,975 (3.0%)	4,439 (0.2%)	男2,290 (0.1%)	88,080 (3.1%)	男55,265 (3.1%)
		女30,666 (2.9%)		女2,149 (0.2%)		女32,815 (3.1%)
肛 門 ・ 直 腸 疾 患	55,012 (1.9%)	男37,119 (2.1%)	8,886 (0.3%)	男7,039 (0.4%)	63,898 (2.3%)	男44,158 (2.5%)
		女17,893 (1.7%)		女1,847 (0.2%)		女19,740 (1.9%)

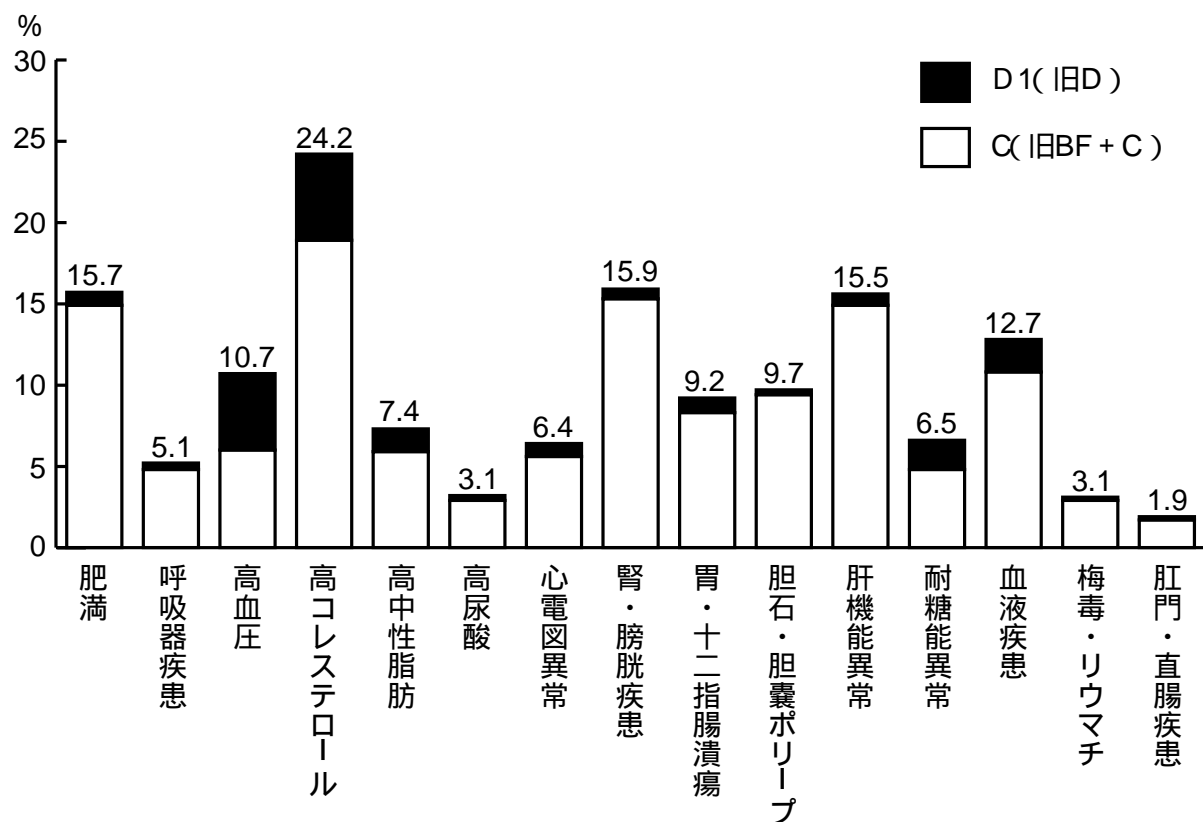
### 10-1. 人間ドック検査項目別異常者頻度（2002年）



## 10-2 人間ドック検査項目別の男性異常者頻度(2002年)



## 10-3 人間ドック検査項目別の女性異常者頻度(2002年)



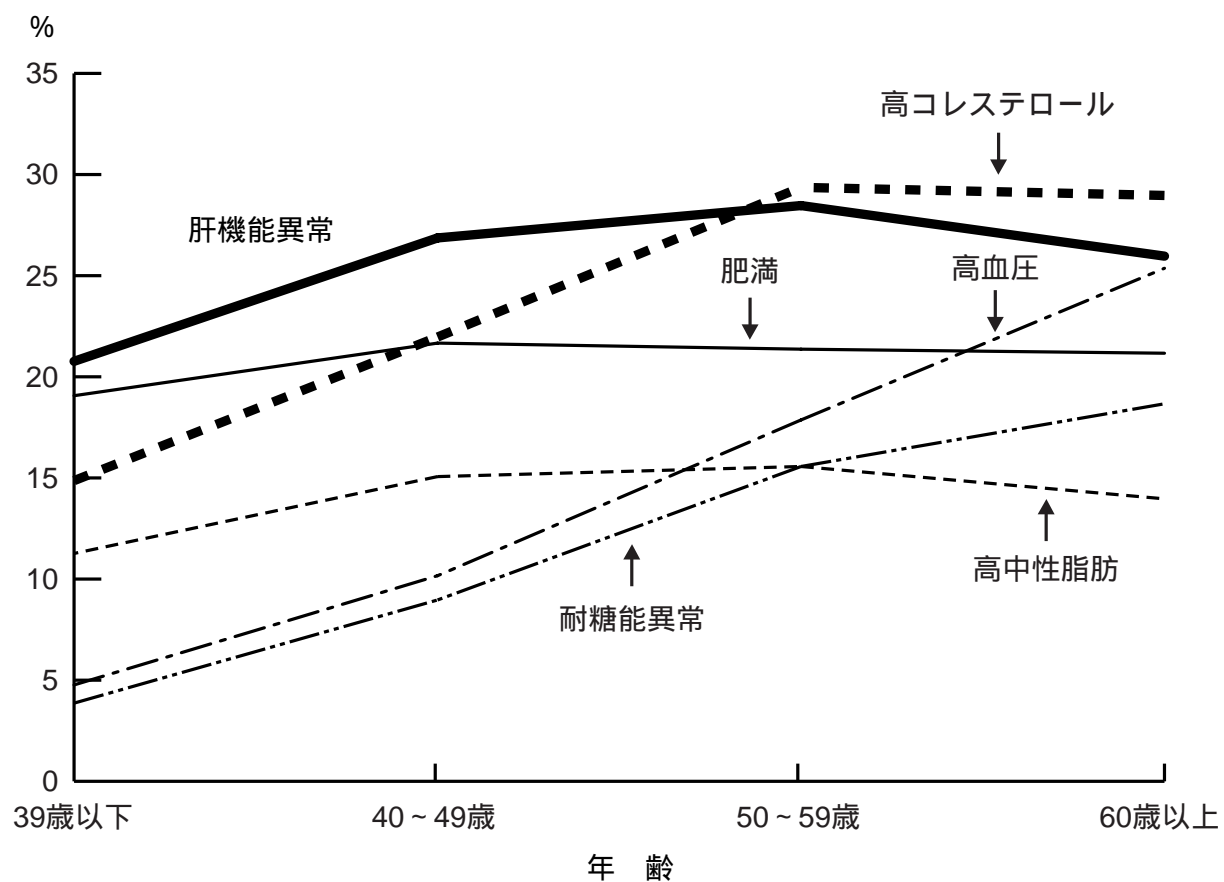
## 11. 6項目異常頻度 一年代別・年別比較

分類年別		年齢		39歳以下		40～49歳		50～59歳		60歳以上		計（全平均）					
		84	88	92	96	01	02	84	88	92	96	01	02	84	88	92	96
対象人員	84	89,045名		163,944名		127,122名		33,637名		413,748名							
	88	187,259		350,177		274,844		85,717		897,997							
	92	297,257		660,114		522,684		191,121		1,671,176							
	96	425,007		892,751		743,762		311,087		2,372,607							
	01	489,699		867,834		971,485		436,744		2,765,762							
	02	490,522		879,880		997,582		471,717		2,839,701							
肥満	84	11,802	13.3%	27,083	16.5%	23,848	18.8%	7,560	22.5%	70,293	17.0%						
	88	23,442	12.4	51,936	14.8	48,061	17.4	16,008	18.6	139,447	15.4						
	92	40,835	13.6	94,859	14.3	85,985	16.3	32,908	17.1	254,587	15.2						
	96	68,248	15.9	154,610	17.3	136,038	18.2	61,250	19.6	420,146	17.6						
	01	89,370	18.2	180,905	20.8	200,543	20.6	91,505	21.0	562,323	20.3						
	02	92,978	19.0	189,867	21.6	212,817	21.3	99,340	21.1	595,002	21.0						
耐糖能異常	84	7,060	7.9	19,727	12.0	20,616	16.2	5,598	16.6	53,001	12.8						
	88	13,698	7.2	43,769	12.4	48,809	17.6	16,965	19.7	123,241	13.6						
	92	16,287	5.4	70,922	10.7	83,864	15.9	34,870	18.1	205,943	12.2						
	96	20,068	4.6	95,314	10.6	120,416	16.0	60,427	19.4	296,225	12.4						
	01	17,929	3.7	75,042	8.6	146,205	15.0	79,563	18.2	318,739	11.5						
	02	18,444	3.8	78,019	8.9	155,040	15.5	87,650	18.6	339,153	11.9						
高血圧	84	4,175	4.7	14,472	8.8	19,600	15.4	7,139	21.2	45,386	11.0						
	88	8,296	4.3	30,674	8.7	41,254	15.0	15,760	18.3	95,984	10.6						
	92	11,971	3.9	53,356	8.0	72,869	13.9	35,374	18.5	173,570	10.3						
	96	19,205	4.4	82,985	9.2	117,841	15.7	69,573	22.3	289,604	12.1						
	01	23,559	4.8	86,353	10.0	167,250	17.2	109,016	25.0	386,178	14.0						
	02	23,049	4.7	89,259	10.1	177,300	17.8	119,334	25.3	408,942	14.4						
高コレステロール	84																
	88	9,525	5.0	26,632	7.5	28,365	10.3	6,596	10.7	73,768	8.1						
	92	21,769	7.2	70,059	10.5	75,793	14.4	28,069	14.6	195,690	11.6						
	96	44,820	10.4	137,195	15.3	151,884	20.3	65,591	20.9	399,490	16.8						
	01	75,409	15.4	195,888	22.6	288,451	29.7	129,633	29.7	689,381	24.9						
	02	72,496	14.8	192,729	21.9	291,794	29.3	136,205	28.9	693,224	24.4						
高中性脂肪	84																
	88	16,829	8.9	41,421	11.8	35,822	12.9	9,881	11.4	103,953	11.5						
	92	29,606	9.9	81,217	12.3	66,815	12.7	22,255	11.6	199,893	11.9						
	96	48,070	11.2	131,294	14.6	113,907	15.2	45,198	14.4	338,469	14.2						
	01	57,487	11.7	138,265	15.9	162,508	16.7	66,165	15.1	424,425	15.3						
	02	55,030	11.2	132,062	15.0	154,570	15.5	65,612	13.9	407,274	14.3						
肝機能異常	84	7,581	8.5	16,306	9.9	12,812	10.1	2,971	8.8	39,670	9.6						
	88	23,635	12.5	53,193	15.1	45,571	16.4	13,075	15.2	135,474	15.0						
	92	51,966	17.4	138,088	20.8	117,676	22.5	39,079	20.3	346,809	20.6						
	96	78,918	18.4	214,706	24.0	196,092	26.3	77,747	24.9	567,463	23.8						
	01	99,601	20.3	235,728	27.2	280,376	28.9	118,977	27.2	734,682	26.6						
	02	101,313	20.7	236,239	26.8	282,825	28.4	122,076	25.9	742,453	26.1						

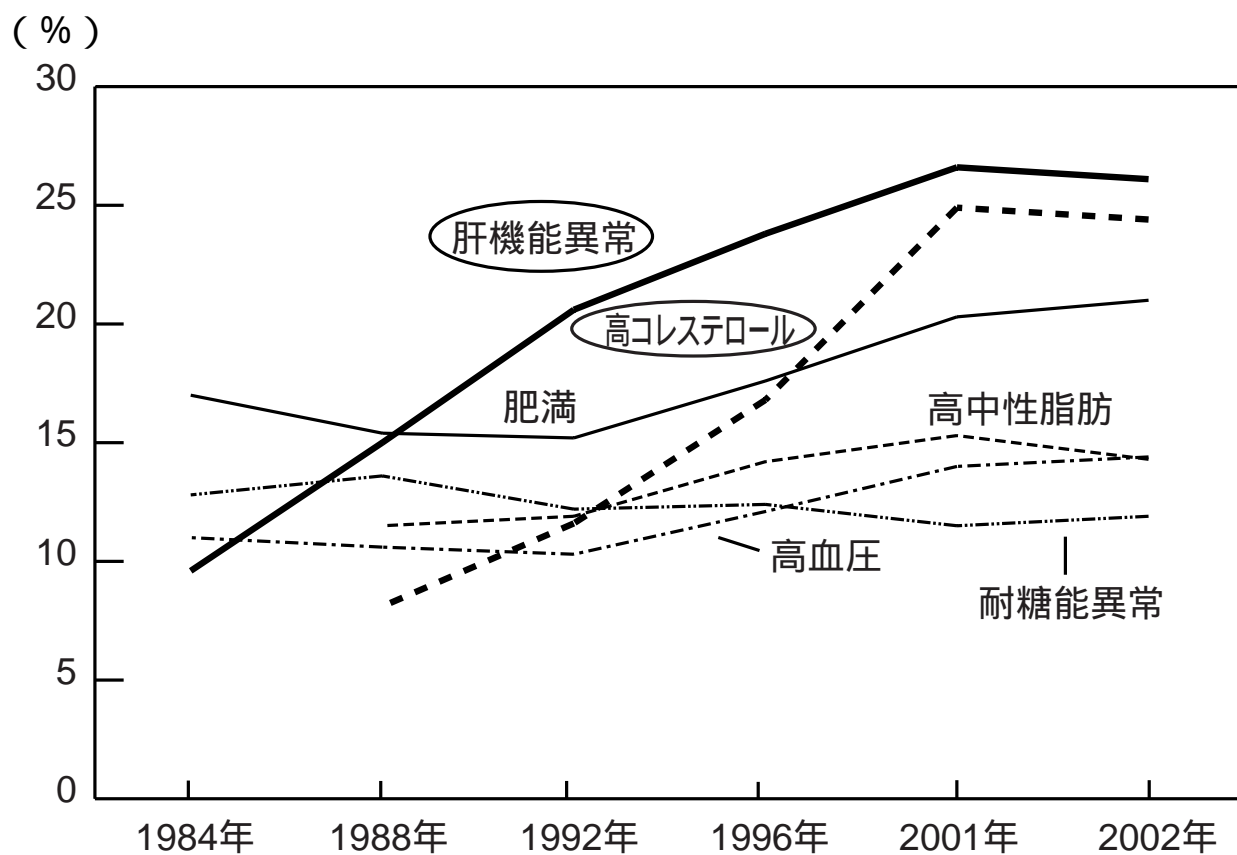
(注) '84年の「高コレステロール」と「高中性脂肪」は、分けないで高脂肪として統計をとったため、空欄とした。



## 12. 6項目異常頻度 一年代別比較—(2002年)



### 13. 6項目異常頻度 一年別比較

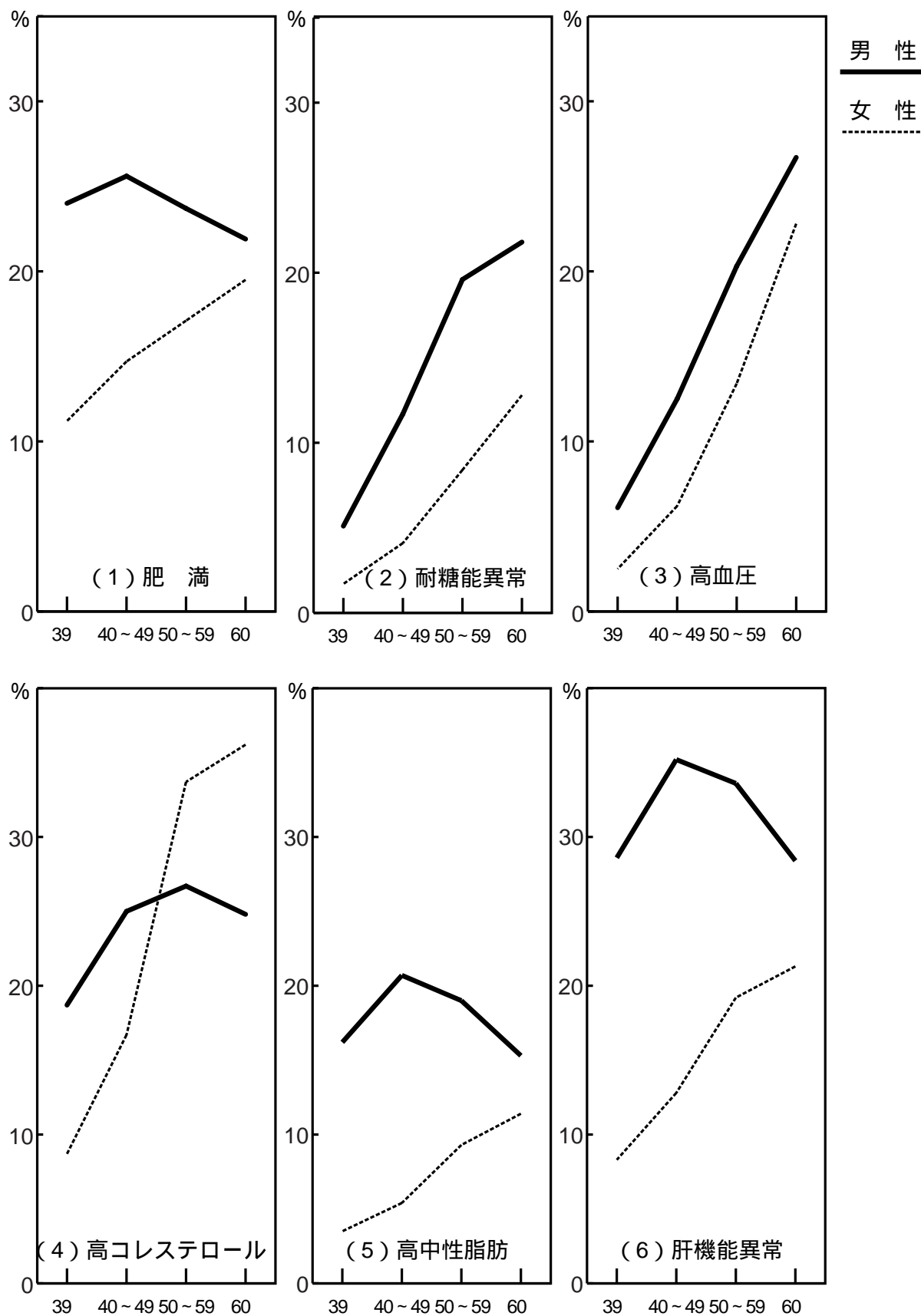


(注) 1984年は高中性脂肪血症と高コレステロール血症をまとめて高脂肪としたので省略

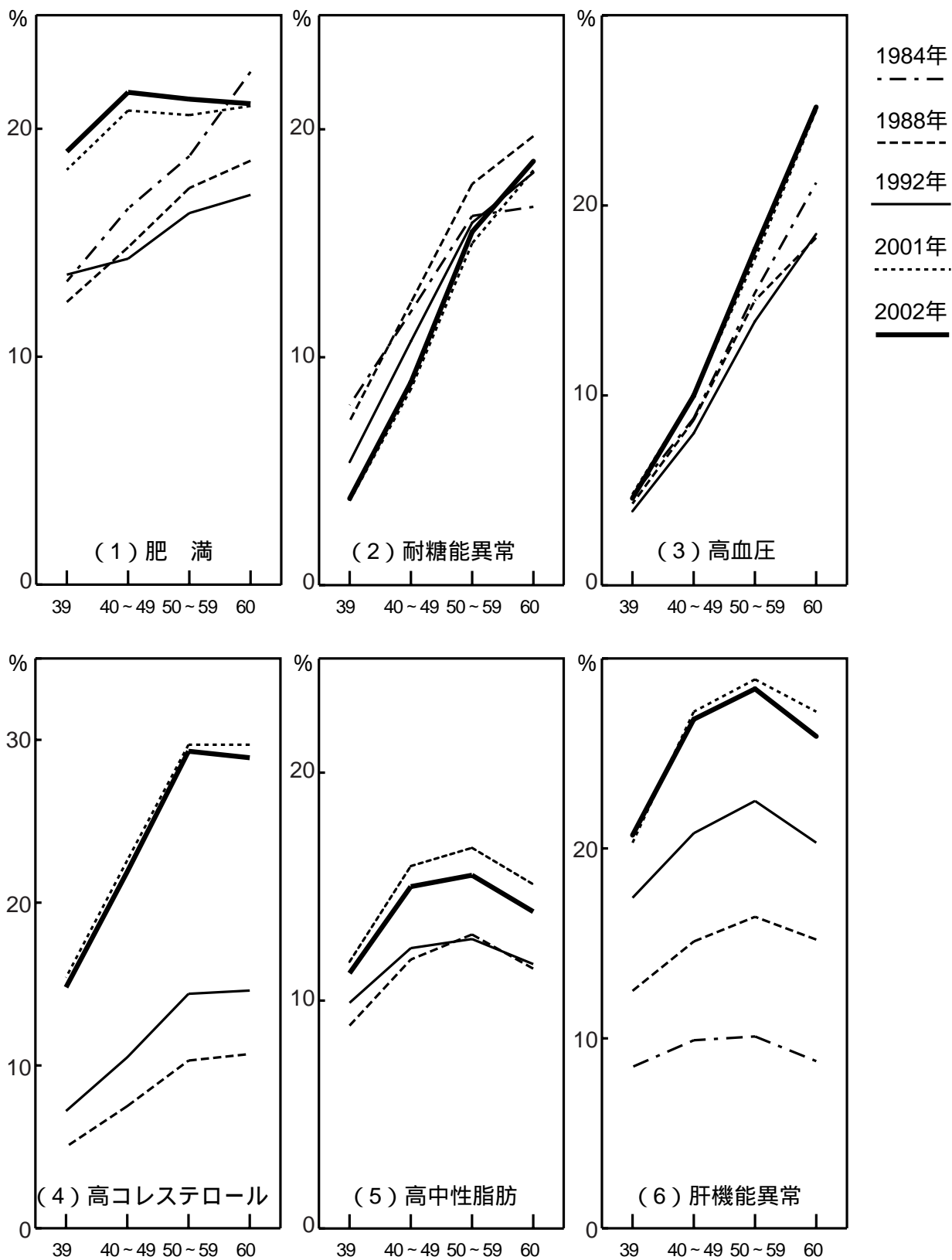
## 14. 6項目異常頻度 一年代別・性別比較

年 歳		39歳以下		40～49歳		50～59歳		60歳以上		計	
対象人員	男性	297,758名		552,481名		635,990名		302,373名		1,788,602名	
	女性	192,764		327,399		361,592		169,344		1,051,099	
肥 満	男性	71,447	24.0%	141,685	25.6%	150,871	23.7%	66,361	21.9%	430,364	24.1%
	女性	21,531	11.2	48,182	14.7	61,946	17.1	32,979	19.5	164,638	15.7
耐糖能異常	男性	15,260	5.1	64,731	11.7	124,573	19.6	65,983	21.8	270,547	15.1
	女性	3,184	1.7	13,288	4.1	30,467	8.4	21,667	12.8	68,606	6.5
高血圧	男性	18,174	6.1	69,090	12.5	128,817	20.3	80,655	26.7	296,736	16.6
	女性	4,875	2.5	20,169	6.2	48,483	13.4	38,679	22.8	112,206	10.7
高コレステロール	男性	55,713	18.7	138,187	25.0	170,018	26.7	74,891	24.8	438,809	24.5
	女性	16,783	8.7	54,542	16.7	121,776	33.7	61,314	36.2	254,415	24.2
高中性脂肪	男性	48,247	16.2	114,459	20.7	120,886	19.0	46,386	15.3	329,978	18.4
	女性	6,783	3.5	17,603	5.4	33,684	9.3	19,226	11.4	77,296	7.4
肝機能異常	男性	85,260	28.6	194,262	35.2	213,540	33.6	85,959	28.4	579,021	32.4
	女性	16,053	8.3	41,977	12.8	69,285	19.2	36,117	21.3	163,432	15.5

15. 6項目異常頻度 —性別・年代別比較— (2002年)



16. 6項目異常頻度 一年代別・年別比較



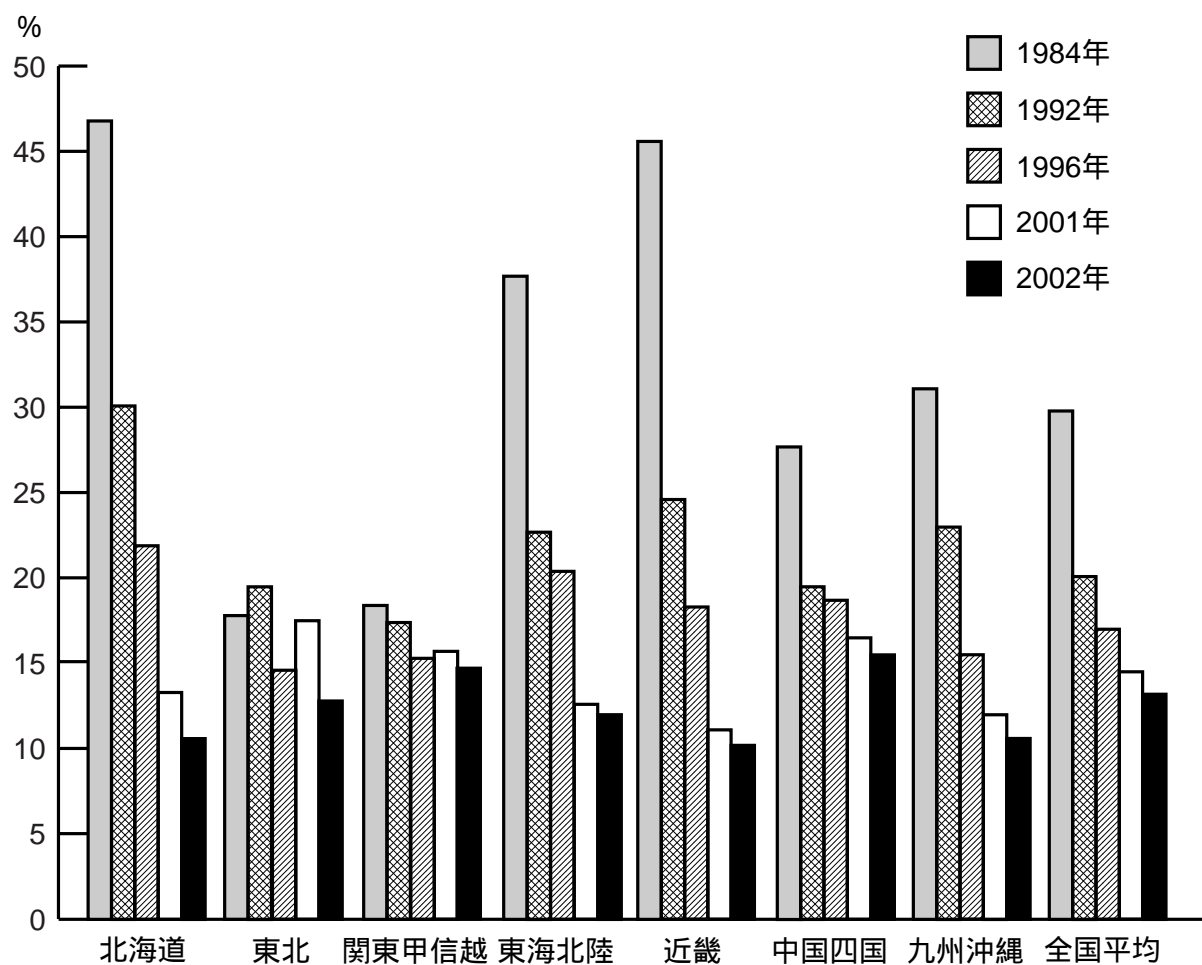
(注) '84年の「高コレステロール」と「高中性脂肪」は、分けなくて高脂肪として統計をとったため、除外した。

## 17. 健常者頻度の地域差 —性別・年別比較—

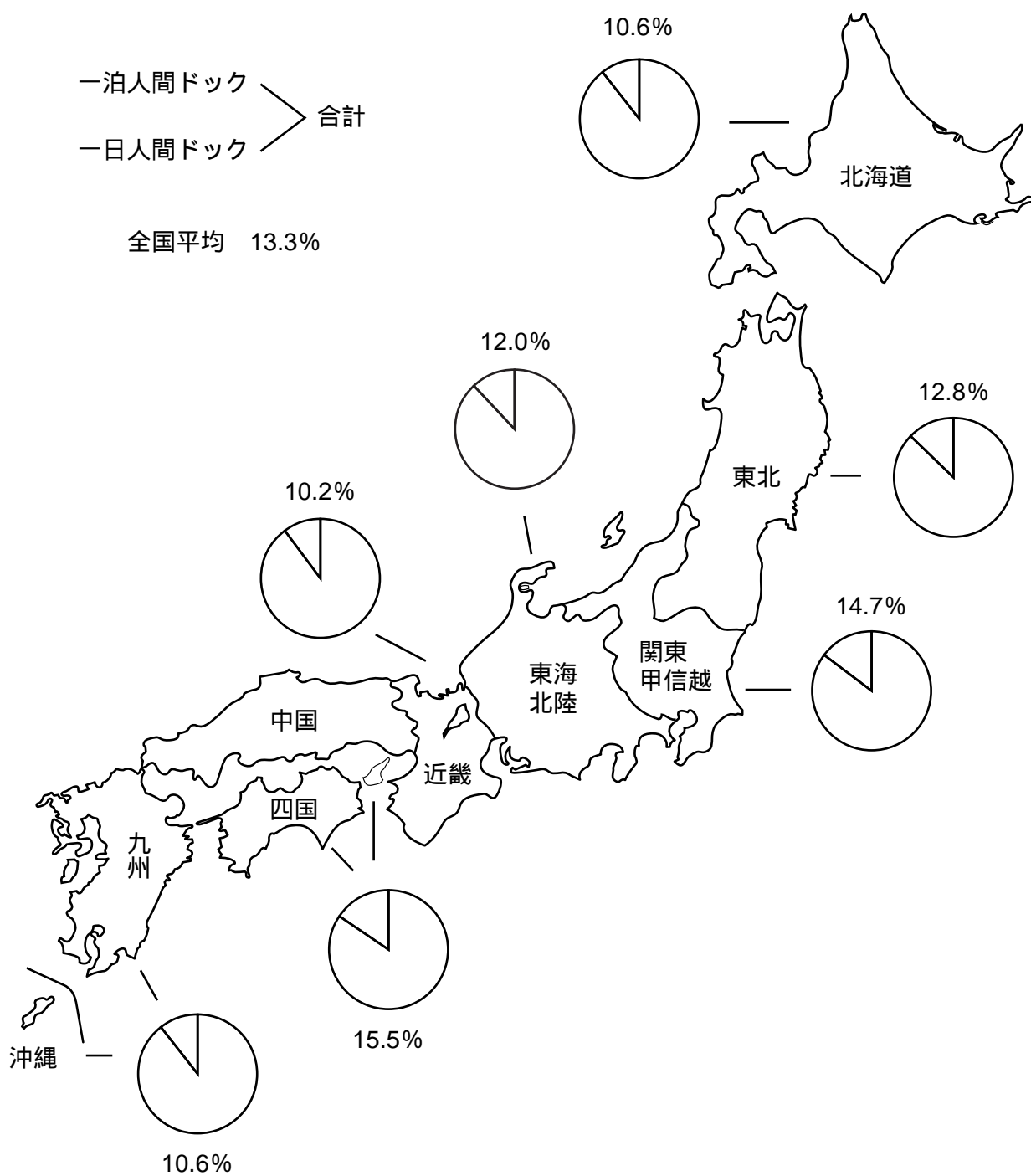
ブロック		男			女			計		
		名	%	名	%	名	%	名	%	
全 国 平 均	84							123,198	413,748	29.8
	88	150,394	616,911	24.3	81,386	281,086	28.9	231,780	897,997	25.8
	92	203,547	1,097,366	18.5	133,894	573,810	23.3	337,441	1,671,176	20.1
	96	238,764	1,536,607	15.5	166,128	836,000	19.8	404,892	2,372,607	17.0
	01	239,842	1,771,191	13.5	160,089	994,571	16.1	399,931	2,765,762	14.5
02	209,847	1,788,602	11.7	166,639	1,051,099	15.9	376,486	2,839,701	13.3	
北 海 道	84							3,361	7,181	46.8
	88	4,235	13,715	30.8	1,410	3,405	41.4	5,645	17,120	32.9
	92	4,268	15,237	28.0	2,021	5,654	35.7	6,289	20,891	30.1
	96	8,391	44,178	18.9	5,476	18,937	28.9	13,867	63,115	21.9
	01	5,334	44,094	12.1	3,773	24,272	15.5	9,107	68,366	13.3
02	4,193	45,365	9.2	3,505	27,024	13.0	7,698	72,389	10.6	
東 北	84							3,175	17,862	17.8
	88	5,186	30,921	16.7	3,325	14,281	23.2	8,511	45,202	18.8
	92	8,755	53,720	16.2	8,409	34,038	24.7	17,164	87,758	19.5
	96	7,386	60,138	12.2	6,268	33,035	18.9	13,654	93,173	14.6
	01	12,090	82,774	14.6	11,072	49,671	22.3	23,162	132,445	17.5
02	10,108	86,015	11.8	7,425	50,918	14.6	17,533	136,933	12.8	
関 東 ・ 甲 信 越	84							29,720	161,685	18.4
	88	72,914	286,878	25.4	39,913	138,266	28.8	112,827	425,144	26.5
	92	80,141	497,917	16.0	54,170	270,115	20.0	134,311	768,032	17.4
	96	97,740	682,13	14.3	66,394	385,93	17.2	164,134	1,068,071	15.3
	01	131,878	848,783	15.5	76,728	476,492	16.1	208,606	1,325,275	15.7
02	109,997	826,548	13.3	86,202	504,477	17.1	196,199	1,331,025	14.7	
東 海 ・ 北 陸	84							38,644	102,550	37.7
	88	22,830	81,49	28.0	11,544	33,795	34.1	34,374	115,287	29.8
	92	44,652	210,474	21.2	26,636	102,984	25.8	71,288	313,458	22.7
	96	40,041	215,229	18.6	24,876	101,511	24.5	64,917	316,740	20.4
	01	30,695	265,941	11.5	18,385	124,900	14.7	49,080	390,841	12.6
02	29,668	284,875	10.4	20,749	135,271	15.3	50,417	420,146	12.0	
近 畿	84							32,834	71,984	45.6
	88	21,509	93,351	23.0	12,709	42,464	29.9	34,218	135,815	25.1
	92	32,022	142,709	22.4	21,114	72,591	29.0	53,136	215,300	24.6
	96	41,687	251,887	16.5	29,702	137,848	21.5	71,389	389,735	18.3
	01	22,638	233,977	9.7	18,499	137,776	13.4	41,137	371,753	11.1
02	21,655	247,433	8.8	18,276	145,108	12.6	39,931	392,541	10.2	
中 国 ・ 四 国	84							6,864	24,822	27.7
	88	14,687	60,798	24.1	7,310	26,107	28.0	21,997	86,899	25.3
	92	19,114	111,499	17.1	13,836	57,434	24.0	32,950	168,933	19.5
	96	26,962	163,680	16.4	21,582	94,968	22.7	48,544	258,48	18.7
	01	24,385	164,555	14.8	18,475	95,307	19.4	42,860	259,862	16.5
02	22,646	167,683	13.5	19,156	101,970	18.8	41,802	269,653	15.5	
九 州 ・ 沖 縄	84							8,590	27,664	31.1
	88	9,033	49,756	18.0	5,175	22,774	22.7	14,208	72,530	19.5
	92	14,595	65,810	22.1	7,708	30,994	24.8	22,303	96,804	23.0
	96	16,557	119,361	13.8	11,830	63,764	18.5	28,387	183,125	15.5
	01	12,822	131,067	9.8	13,157	86,153	15.3	25,979	217,220	12.0
02	11,580	130,683	8.9	11,326	86,331	13.1	22,906	217,014	10.6	

(注) '84年は、男女別統計は実施せず。

## 18. 健常者頻度の地域差 一年別比較



## 19. 健常者頻度の地域差（2002年）



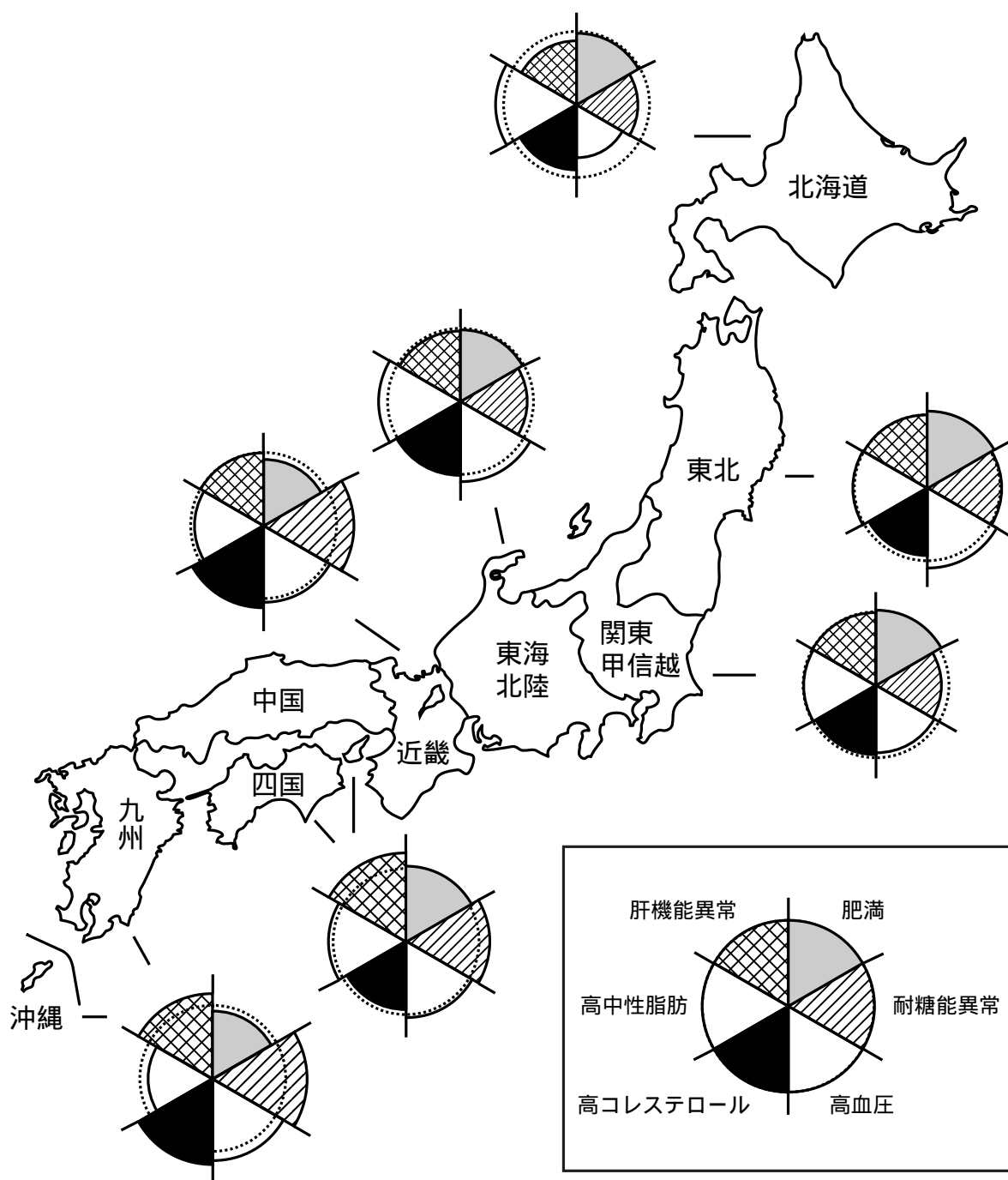


## 20. 6項目異常頻度の地域差（2002年）

	肥 満	耐糖能異常	高 血 圧	高コレス テロール	高中性脂肪	肝機能異常	合 計
全 国 平 均	21.0%	11.9%	14.4%	24.4%	14.3%	26.1%	112.2%
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
北 海 道	20.5	10.0	10.4	21.8	15.9	22.9	101.5
	97.9	83.8	72.5	89.4	110.6	87.4	90.5
東 北	22.2	12.1	15.9	22.5	14.6	26.3	113.6
	106.1	101.1	110.4	92.4	101.8	100.5	101.3
関 東 ・ 甲 信 越	21.6	10.7	13.3	23.3	14.1	24.7	107.7
	103.0	89.3	92.6	95.4	98.0	94.6	96.0
東 海 ・ 北 陸	20.6	10.9	15.9	24.9	16.1	25.2	113.6
	98.3	91.1	110.6	101.9	112.1	96.5	101.2
近 畿	19.1	14.7	15.2	27.5	13.5	26.1	116.0
	91.0	123.3	105.3	112.6	94.3	99.7	103.4
中 国 ・ 四 国	21.8	13.6	15.1	22.9	15.1	31.9	120.3
	104.1	113.5	104.8	93.8	105.0	121.8	107.2
九 州 ・ 沖 縄	19.4	15.4	16.1	28.7	12.7	30.7	123.0
	92.8	128.9	111.9	117.8	88.2	117.2	109.6

（注） 全国平均値を100として、各ブロック別の％を表示。

## 21. 6項目異常頻度の地域差（2002年）



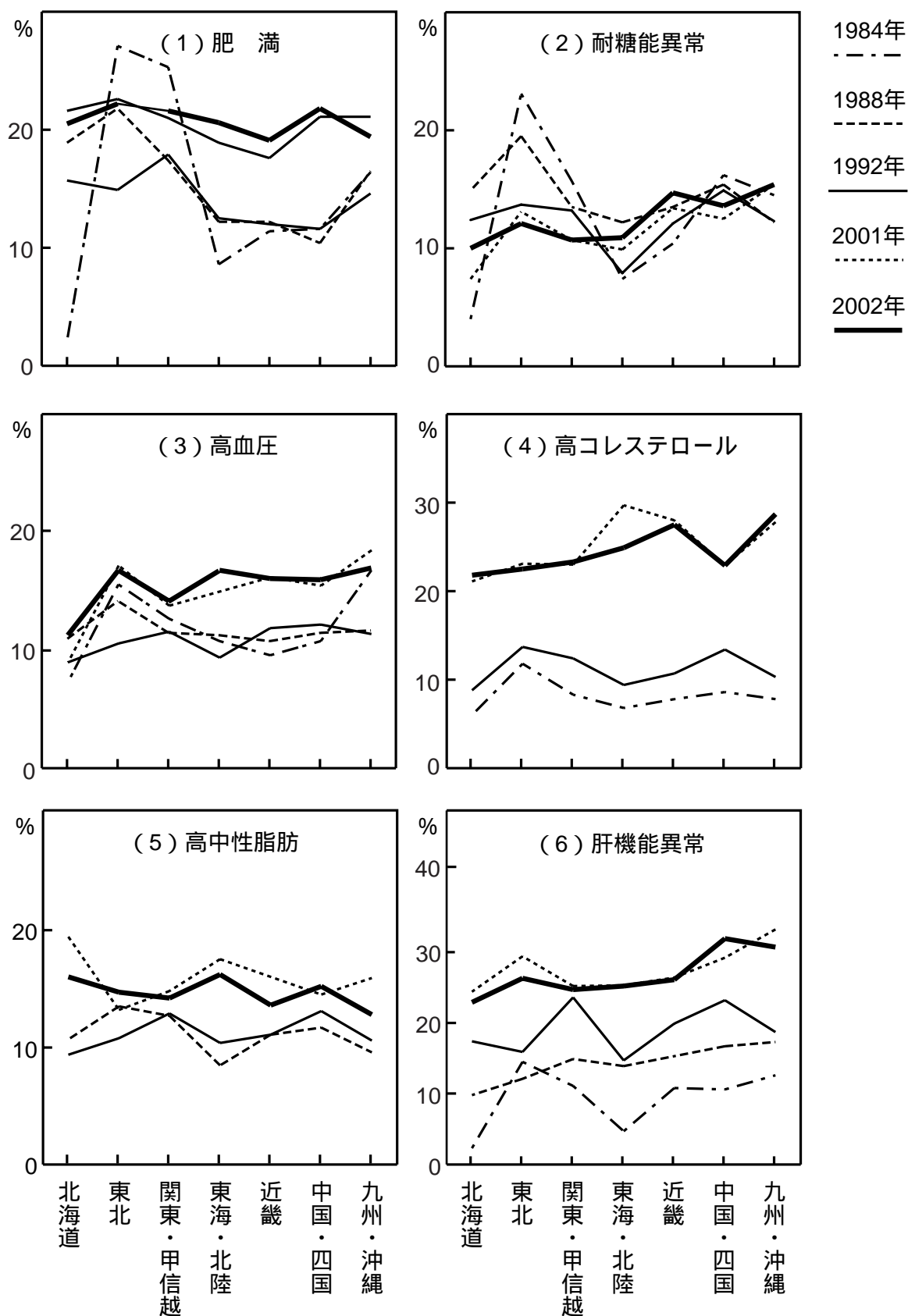
(注) 円グラフは6項目異常頻度の全国平均を100%として図示

## 22. 6項目異常頻度の地域差 一年別比較

		肥 満	耐糖能異常	高 血 圧	高コレス テロール	高中性脂肪	肝機能異常	6 項 目 合 計
全 国 平 均	84	17.0%	12.8%	11.0%			9.6%	
	88	15.4	13.6	10.6	8.1%	10.5%	15.0	74.2%
	92	15.2	12.3	10.3	11.7	11.9	20.7	82.1
	96	17.6	12.4	12.1	16.8	14.2	23.8	96.9
	01	20.3	11.5	14.0	24.9	15.3	26.6	112.7
	02	21.0	11.9	14.4	24.4	14.3	26.1	112.2
北 海 道	84	2.1	4.0	6.4			2.3	
	88	18.9	14.9	10.1	6.0	10.6	9.8	70.3
	92	15.7	12.4	8.1	8.8	9.3	17.4	71.7
	96	13.9	10.3	13.8	12.6	10.2	17.6	78.4
	01	21.6	7.4	8.1	21.1	19.3	24.4	101.9
	02	20.5	10.0	10.4	21.8	15.9	22.9	101.5
東 北	84	27.1	23.1	14.7			14.5	
	88	21.8	19.5	13.3	11.8	13.4	12.1	91.9
	92	14.9	13.7	9.7	13.7	10.7	15.9	78.6
	96	21.5	16.4	14.7	17.6	14.1	24.5	108.8
	01	22.6	13.1	16.3	23.1	13.1	29.4	117.6
	02	22.2	12.1	15.9	22.5	14.6	26.3	113.6
関 東 ・ 甲 信 越	84	25.3	15.7	11.8			11.1	
	88	17.4	13.5	10.6	8.3	12.6	14.9	77.3
	92	17.9	13.2	10.7	12.4	12.8	23.6	90.6
	96	20.0	12.4	11.7	17.4	15.1	25.4	102.0
	01	21.0	10.7	12.9	23.0	14.7	25.2	107.4
	02	21.6	10.7	13.3	23.3	14.1	24.7	107.7
東 海 ・ 北 陸	84	8.6	7.4	9.9			4.7	
	88	12.2	12.2	10.4	6.8	8.4	13.9	63.9
	92	12.5	7.9	8.5	9.4	10.3	14.7	63.3
	96	16.7	9.5	12.0	15.7	13.6	20.8	88.3
	01	18.9	9.9	14.1	29.7	17.4	25.3	115.2
	02	20.6	10.9	15.9	24.9	16.1	25.2	113.6
近 畿	84	11.4	10.4	8.7			10.8	
	88	12.2	13.5	9.9	7.8	11.0	15.3	69.7
	92	12.0	12.1	11.0	10.7	11.0	19.9	76.7
	96	14.7	12.3	12.9	16.2	13.2	22.3	91.6
	01	17.6	13.4	15.3	28.0	15.9	26.4	116.7
	02	19.1	14.7	15.2	27.5	13.5	26.1	116.0
中 国 ・ 四 国	84	11.6	16.2	9.9			10.6	
	88	10.4	15.4	10.6	8.6	11.6	16.7	73.3
	92	11.6	14.9	11.3	13.4	13.0	23.2	87.4
	96	14.4	13.8	11.5	15.8	14.5	24.7	94.7
	01	21.1	12.5	14.6	22.9	14.4	29.2	114.8
	02	21.8	13.6	15.1	22.9	15.1	31.9	120.3
九 州 ・ 沖 縄	84	16.4	14.5	15.9			12.6	
	88	16.5	12.2	10.8	7.8	9.5	17.3	74.1
	92	14.6	12.3	10.5	10.3	10.5	18.7	76.9
	96	15.2	13.7	11.8	18.3	12.6	24.0	95.6
	01	21.1	15.4	17.6	27.8	15.8	33.2	130.8
	02	19.4	15.4	16.1	28.7	12.7	30.7	123.0

(注) '84年の「高コレステロール」と「高中性脂肪」は、分けないで高脂肪として統計をとったため、空欄とした。

### 23. 6項目異常頻度の地域差 一年別比較



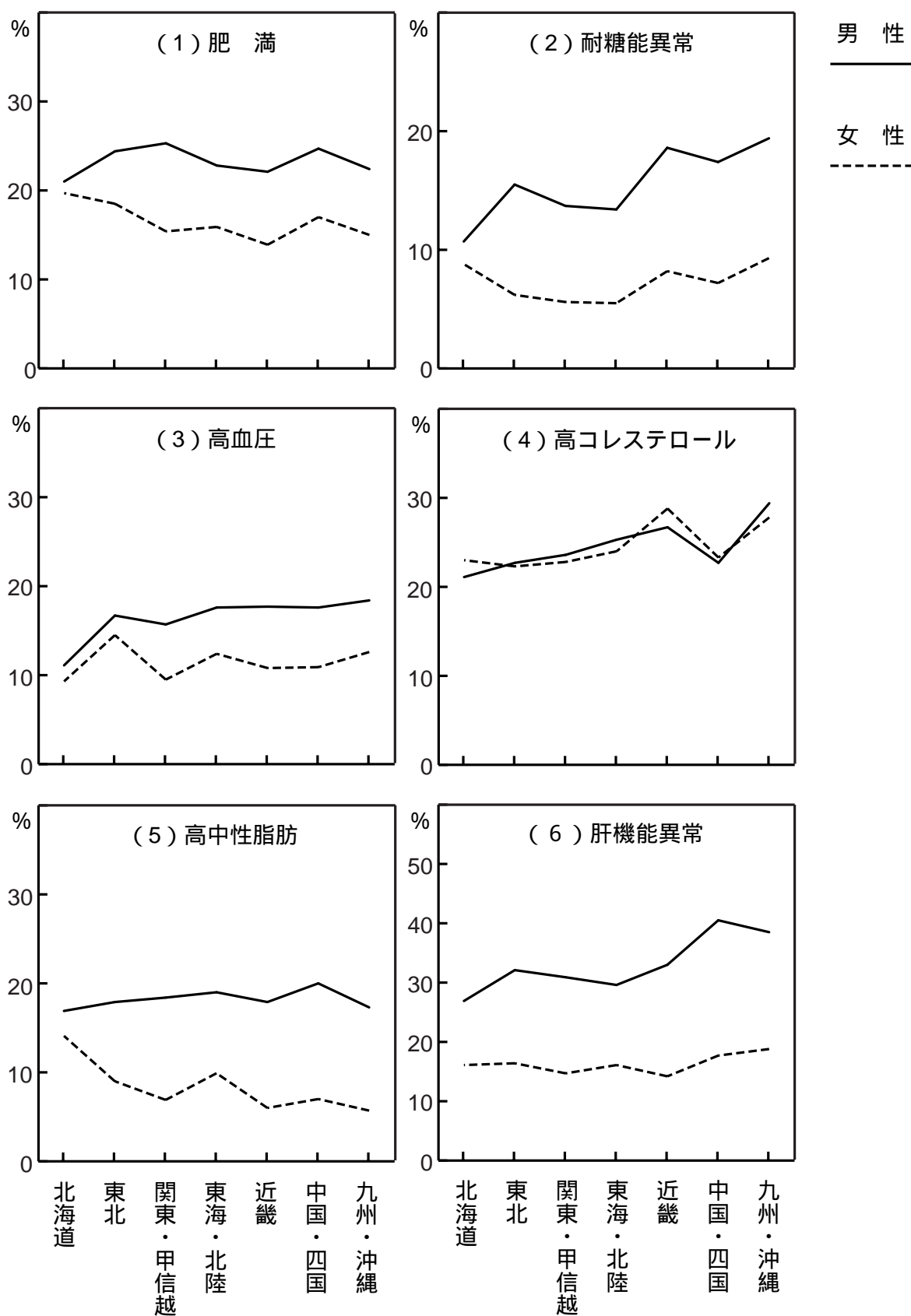
(注) '84年の「高コレステロール」と「高中性脂肪」は、分けないで高脂肪として統計をとったため、空欄とした。

## 24. 6項目異常頻度の地域差—性別比較—（2002年）

		肥 満	耐糖能異常	高 血 圧	高コレステロール	高中性脂肪	肝機能異常	6 項 目 合 計
		%	%	%	%	%	%	%
全 国 平 均	男	22.6	14.3	15.8	24.7	19.4	32.3	130.2
	女	16.2	6.5	10.7	25.3	8.1	16.4	85.2
北 海 道	男	23.2	8.9	9.1	21.0	21.3	28.1	112.7
	女	18.8	4.5	6.3	21.3	15.6	17.7	86.1
東 北	男	24.1	17.1	17.9	24.0	17.4	37.0	138.5
	女	20.0	6.6	13.5	21.5	6.0	16.8	86.5
関 東 ・ 甲 信 越	男	23.5	13.4	14.8	22.5	18.8	30.4	124.3
	女	16.5	5.9	9.4	23.8	7.6	16.0	81.1
東 海 ・ 北 陸	男	20.7	12.2	15.4	30.2	20.4	29.9	129.7
	女	15.0	5.1	11.4	28.5	10.8	15.5	88.4
近 畿	男	19.9	16.5	17.5	27.7	20.8	32.8	136.1
	女	13.6	8.2	11.7	28.5	7.6	15.7	87.3
中 国 ・ 四 国	男	23.1	15.9	16.5	21.8	18.8	36.8	133.8
	女	17.8	6.8	11.4	24.7	6.8	16.2	85.7
九 州 ・ 沖 縄	男	24.3	19.3	19.9	28.0	20.5	41.3	154.2
	女	16.2	9.4	14.1	27.5	8.6	20.9	98.8

25. 6項目異常頻度の地域差 —性別比較—

(2002年)



## 26. 6項目異常頻度 —ブロック別・県別人数—

(2002年)

	ブロック・ 県別 受診者数	肥 満	耐糖能異常	高血圧	高コレス テロール	高中性脂肪	肝機能異常
全 国	2,839,701	595,002	339,153	408,942	693,224	407,274	742,453
北 海 道	72,389	14,847	7,246	7,562	15,794	11,479	16,549
東 北	136,933	30,429	16,538	21,777	30,875	19,983	35,981
青 岩 森	10,064	2,176	958	1,611	1,570	968	3,181
宮 手 城	23,151	6,634	3,755	3,143	4,498	4,016	4,735
秋 田 形	43,724	7,623	4,703	5,703	9,971	6,788	12,667
山 福 島	24,875	6,020	2,329	4,758	6,239	2,099	6,640
	4,919	717	441	909	385	460	503
	30,200	7,259	4,352	5,653	8,212	5,652	8,255
関 東 ・ 甲 信 越	1,331,025	287,352	141,911	177,528	310,102	187,099	329,169
茨 城 城	108,629	27,575	9,692	13,479	22,381	14,863	26,949
栃 木 馬	34,594	7,064	4,613	5,232	8,290	6,609	8,047
群 馬 馬	39,404	10,561	9,892	7,949	11,497	8,444	14,694
埼 玉 葉	79,739	19,578	8,355	10,047	20,700	14,058	20,342
千 葉 京	158,303	31,571	13,307	13,956	28,771	19,058	36,612
東 奈 川	561,046	125,317	60,784	77,503	135,131	80,673	142,861
神 山 梨	219,917	33,665	17,487	24,828	47,507	24,181	45,843
長 野 野	31,361	5,523	2,989	6,139	7,231	4,153	4,445
新 潟 野	31,501	9,137	7,201	5,964	6,845	5,651	9,267
	66,531	17,361	7,591	12,431	21,749	9,409	20,109
東 海 ・ 北 陸	420,146	86,528	45,717	66,910	104,468	67,562	105,995
富 山 山	13,445	1,274	2,282	3,525	5,075	2,986	5,187
石 川 川	18,571	6,630	2,811	2,582	6,146	3,168	4,442
福 井 井	23,863	2,079	2,518	5,578	4,182	1,349	6,460
静 岡 岡	109,674	25,980	14,173	19,141	29,055	18,426	34,190
愛 知 知	173,598	32,451	16,544	24,730	39,953	31,186	38,307
岐 阜 阜	38,392	7,428	3,208	5,503	9,666	4,455	8,875
三 重 重	42,603	10,686	4,181	5,851	10,391	5,992	8,534
近 畿	392,541	74,845	57,783	59,499	107,862	53,099	102,355
滋 賀 賀	12,141	3,132	1,437	1,797	2,403	1,796	3,424
京 都 都	64,599	12,648	12,011	9,823	16,147	7,774	17,486
大 阪 阪	267,321	49,749	37,538	39,860	77,193	38,155	66,679
兵 庫 庫	39,826	7,336	5,826	6,370	9,753	3,751	11,150
奈 良 良	2,295	893	291	329	369	552	1,934
和 歌 山 山	6,359	1,087	680	1,320	1,997	1,071	1,682
中 国 ・ 四 国	269,653	58,794	36,555	40,690	61,737	40,599	85,888
鳥 取 取	7,241	2,388	219	882	1,620	1,150	1,609
島 根 根	4,099	1,314	667	968	1,167	1,021	2,054
山 口 口	79,508	20,266	8,466	11,394	18,348	11,343	26,084
広 島 島	79,476	15,177	9,463	11,302	18,555	12,332	27,592
山 徳 徳	21,784	3,887	3,059	2,932	6,238	3,738	6,505
香 川 川	18,595	3,762	2,330	2,406	5,514	3,479	4,246
愛 媛 媛	14,584	3,956	3,291	2,886	3,458	2,385	3,384
高 知 知	16,328	2,126	3,620	2,284	1,170	1,095	5,971
	28,038	5,918	5,440	5,636	5,667	4,056	8,443
九 州 ・ 沖 縄	217,014	42,207	33,403	34,976	62,386	27,453	66,516
福 岡 岡	108,041	21,834	12,967	12,320	28,245	15,043	37,402
佐 賀 賀	119	31	19	18	31	16	32
長 崎 崎	1,955	473	286	462	447	364	748
熊 本 本	30,306	5,845	9,896	5,996	9,197	6,968	9,448
大 分 分	54,246	5,825	6,885	11,712	18,284	924	11,217
宮 崎 崎	5,488	1,541	353	996	2,518	711	1,656
鹿 児 島 島	1,435	300	321	168	372	243	470
沖 縄 縄	15,424	6,358	2,676	3,304	3,292	3,184	5,543

(注) 1. 受診者10,000名以下は※。

2. 全国的に受診者数のバラツキが大きく、都道府県順位別比較は必ずしも健康度の評価と一致しないので、参考資料にとどめていただきたい。

## 27. 6項目異常頻度 —ブロック別・県別比較—

(2002年)

	肥 満	耐糖能異常	高 血 圧	高コレス テロール	高中性脂肪	肝機能異常	6 項 目 合 計
全 国	21.0%	11.9%	14.4%	24.4%	14.3%	26.1%	112.2%
北 海 道	20.5	10.0	10.4	21.8	15.9	22.9	101.5
東 北	22.2	12.1	15.9	22.5	14.6	26.3	113.6
青 森	21.6	9.5	16.0	15.6	9.6	31.6	104.0
岩 手	28.7	16.2	13.6	19.4	17.3	20.5	115.7
宮 城	17.4	10.8	13.0	22.8	15.5	29.0	108.5
秋 田	24.2	9.4	19.1	25.1	8.4	26.7	112.9
山 形	14.6	9.0	18.5	7.8	9.4	10.2	69.4
福 島	24.0	14.4	18.7	27.2	18.7	27.3	130.4
関 東 ・ 甲 信 越	21.6	10.7	13.3	23.3	14.1	24.7	107.7
次 根	25.4	8.9	12.4	20.6	13.7	24.8	105.8
栃 木	20.4	13.3	15.1	24.0	19.1	23.3	115.2
群 馬	26.8	25.1	20.2	29.2	21.4	37.3	160.0
埼 玉	24.6	10.5	12.6	26.0	17.6	25.5	116.7
千 葉	19.9	8.4	8.8	18.2	12.0	23.1	90.5
東 京	22.3	10.8	13.8	24.1	14.4	25.5	110.9
神 奈 川	15.3	8.0	11.3	21.6	11.0	20.8	88.0
山 梨	17.6	9.5	19.6	23.1	13.2	14.2	97.2
長 野	29.0	22.9	18.9	21.7	17.9	29.4	139.9
新 潟	26.1	11.4	18.7	32.7	14.1	30.2	133.2
東 海 ・ 北 陸	20.6	10.9	15.9	24.9	16.1	25.2	113.6
富 山	9.5	17.0	26.2	37.7	22.2	38.6	151.2
石 川	35.7	15.1	13.9	33.1	17.1	23.9	138.8
福 井	8.7	10.6	23.4	17.5	5.7	27.1	92.9
静 岡	23.7	12.9	17.5	26.5	16.8	31.2	128.5
愛 知	18.7	9.5	14.2	23.0	18.0	22.1	105.5
岐 阜	19.3	8.4	14.3	25.2	11.6	23.1	101.9
三 重	25.1	9.8	13.7	24.4	14.1	20.0	107.1
近 畿	19.1	14.7	15.2	27.5	13.5	26.1	116.0
滋 賀	25.8	11.8	14.8	19.8	14.8	28.2	115.2
京 都	19.6	18.6	15.2	25.0	12.0	27.1	117.5
大 阪	18.6	14.0	14.9	28.9	14.3	24.9	115.7
兵 庫	18.4	14.6	16.0	24.5	9.4	28.0	110.9
奈 良	38.9	12.7	14.3	16.1	24.1	84.3	190.3
和 歌 山	17.1	10.7	20.8	31.4	16.8	26.5	123.2
中 国 ・ 四 国	21.8	13.6	15.1	22.9	15.1	31.9	120.3
鳥 取	33.0	3.0	12.2	22.4	15.9	22.2	108.7
島 根	32.1	16.3	23.6	28.5	24.9	50.1	175.4
岡 山	25.5	10.6	14.3	23.1	14.3	32.8	120.6
広 島	19.1	11.9	14.2	23.3	15.5	34.7	118.8
山 口	17.8	14.0	13.5	28.6	17.2	29.9	121.0
徳 島	20.2	12.5	12.9	29.7	18.7	22.8	116.9
香 川	27.1	22.6	19.8	23.7	16.4	23.2	132.7
愛 媛	13.0	22.2	14.0	7.2	6.7	36.6	99.6
高 知	21.1	19.4	20.1	20.2	14.5	30.1	125.4
九 州 ・ 沖 縄	19.4	15.4	16.1	28.7	12.7	30.7	123.0
福 佐	20.2	12.0	11.4	26.1	13.9	34.6	118.3
佐 長	26.1	16.0	15.1	26.1	13.4	26.9	123.5
熊 本	24.2	14.6	23.6	22.9	18.6	38.3	142.2
大 宮	19.3	32.7	19.8	30.3	23.0	31.2	156.2
宮 分	10.7	12.7	21.6	33.7	1.7	20.7	101.1
大 崎	28.1	6.4	18.1	45.9	13.0	30.2	141.7
鹿 児 島	20.9	22.4	11.7	25.9	16.9	32.8	130.6
沖 縄	41.2	17.3	21.4	21.3	20.6	35.9	157.9

(注) 受診者10,000名以下は※。



## 人間ドックの検査項目別統計（1～27）

1.～2. 2002年の人間ドックについて、各検査項目ごとの判定別集計成績を年代別に示した総合成績表です。更に年別の比較も行いました。

3. A + B（異常なし）は加齢と共に減少し、全平均13.3%と前年より更に1.2%の減少となりました。従って人間ドック受診者の86.7%に何等かの異常を認めたこととなります。異常頻度は加齢と共に上昇し、C（要経過観察）が過半数を示しています。

（注） 異常頻度は項目別異常の合計なので、複合のケースが多いために100%を越えています。

4. アンケート調査による受診者の年代別傾向をみると、今回も50歳代>40歳代>30歳代>60歳以上の順で前年とほぼ同じ傾向です。年別の比較では、1996年以後は40歳代と50歳代が逆転し、さらに60歳以上の受診者の割合が増えています。

5. 年代別の判定別集計について、年ごとに比較をしますと、異常のない人はしだいに低下傾向を示しています。そして各年代共にほぼ同じ傾向です。異常者は前年に比しD<sub>1</sub>が微増し、C（生活習慣病予備軍）とD<sub>2</sub>はほぼ同じ傾向です。

6.～8. 年代別健常者頻度を性別で比較すると、各年代共に男性より女性の割合が高く、全平均では4.2%の隔差があります。

年代別異常頻度を性別に比較すると、各年代共に男性より女性の割合が低い傾向を示し、前年より男性の悪化が目立っています。

9.～10. 項目別に異常頻度を比較すると、肝機能異常が26.1%と最も高く、次いで高コレステロール、肥満、腎・膀胱疾患、高血圧、高中性脂肪、耐糖能異常の順です。

更に性別の比較を行ってみますと、男性では肝機能異常が32.4%と高く、次いで高コレステロール、肥満、高中性脂肪、高血圧、腎・膀胱疾患、耐糖能異常の順です。

一方、女性では高コレステロールが最も高く24.2%を占め、次いで、腎・膀胱疾患、肥満、肝機能異常、血液疾患、高血圧、胆石・胆のうポリープの順で、男性と順位が異なります。男性より異常頻度の高い項目は、腎・膀胱疾患と貧血のみです。

11.～12. ライフスタイルに関連の深い6項目（腎・膀胱疾患を除く）について、年代別の比較を行いました。肝機能、高中性脂肪は50歳代をピークとして60歳以上は下降傾向を示しています。高コレステロールは50歳代以上は横ばい、肥満は40歳代以上で横ばいです。高血圧と耐糖能異常は加齢と共に上昇傾向を示しています。

13. 6項目異常頻度を年別に比較してみますと、増加の著しかった高コレステロールに歯止めがかかり、その他の5項目も前年とほぼ横ばいです。

14.～15. 6項目異常頻度を年代別・性別に比べますと、前年とほぼ同じパターンを示しています。

高コレステロールは、50歳代以後に女性の異常率が急上昇して、男性と逆転していま

す。その他の5項目では、各年代共に男性の異常頻度が女性より高くなっています。

また、女性は加齢と共に異常頻度が上昇しますが、男性は耐糖能異常と高血圧以外は、いずれも40～50歳代以降は下降傾向を示しています。

16. 年代別にみた6項目異常頻度について年別に比較しました。各年共に同じパターンを示しています。肝機能異常と高中性脂肪は50歳代をピークとして以後下降、高コレステロールは50歳代以上はほぼ同率で、これら3項目はいずれも各年代共に前年よりやや低値を示しています。肥満は、各年代共に前年よりやや高目ですが、高血圧、耐糖能異常は前年より低目です。

17.～18. 健常者頻度の地域差を年別に比較しますと、頻度の高かった北海道、東海・北陸、近畿の地域で近年下降傾向が顕著であり、東北、関東・甲信越地方は微減しています。

19. 健常者頻度の地域差をみますと、全国平均13.3%を上回っている地域は、中国・四国、関東・甲信越地方のみです。

20.～21. 6項目異常頻度の地域差を比較しますと、6項目異常合計で全国平均を下回っている地域は、北海道、関東・甲信越のみです。

22.～23. 6項目異常頻度の年別比較では、6項目とも同じパターンを示しています。

東日本と西日本で二峰性を示す項目は、肥満、耐糖能異常、肝機能異常ですが、近年は地域差が減少しています。また、今回のパターンは、前年とほぼ同じ傾向を示しています。

24.～25. 6項目異常頻度の地域差を性別で比較してみますと、高コレステロールのみ性差が明らかではありません。その他の5項目はいずれの地域でも男性より女性が低く、また男女の地域差のパターンも同じ傾向を示しています。

26.～27. 6項目異常項目について、ブロック別、都道府県別に人数および異常頻度を一括表示しました。6項目合計の全国平均値は112.2で前年とほぼ同率であり、110以上の健康度の悪い県は32県で、前年より1県減っています。

ただし、都道府県別の受診者数のバラツキが大きいため、必ずしも健康度の評価と一致いたしません。したがって、参考資料にとどめてください。

## まとめと今後の目標

### ■人間ドック・健診の現況と質の向上をめざして

平成14年（2002年）の日本病院会・人間ドック指定病院および指定施設の現況について、調査結果を報告しました。

21世紀は予防医学の時代と言われていますが、一泊人間ドック指定病院数は619、一日人間ドック指定施設数は288と共に増加をしています。それに伴い各種人間ドックは前年とは増減がみられますが、総合すると増加傾向を示して約327万人に達しています。更に生活習

慣病健診と一般健診を加えると約1,320万人が受診したことになり、前年より130万人の増加です。

今後、更に人間ドック実施病院・施設数の増加、それに伴い受診者数も増えることが予想されます。数の増加が質の低下につながらないように、日本病院会は来年（2004年）より「人間ドック機能評価機構」を発足の予定です。

内容の濃い人間ドック・健診の普及が、国民の健康増進に役立つことを期待しております。

#### ■人間ドックの癌統計—増えている前立腺癌・乳癌—

人間ドックで発見される癌のトップは胃癌であり、次いで大腸癌です。両方を合せると19年前は全発見癌の約70%を占めていましたが、今回の調査では約15%低下しています。

その理由は、男性では肺癌・前立腺癌の増加であり、女性では乳癌が著しく増えたためです。

その対策としては、喫煙者に対しマルチスライス CT のオプション検査、55歳以上の男性に対して PSA 検査、40歳以上の女性に対する乳房エコー検査やマンモグラフィーの導入など、個別化健診を積極的に実施する必要があります。

人間ドックで最も発見頻度の高い胃と大腸癌については、早期癌の占める割合が80%近くです。治療方法も内視鏡的切除が年々増加しており、二次予防の有用性が実証されています。

今後は、その他の発見頻度の増加している癌についても、検討の予定です。

#### 人間ドックの検査項目別統計—健康度悪化とその理由—

1984年に人間ドックの全国集計を始めて驚いたことは、狭い日本の中で健康度の地域差が大きいことでした。その後19年間の経年変化をみますと、地域差が次第に縮小してきました。その理由は、かつて健康度の良いと言われていた地域が次第に悪化の傾向をたどり、地域特性が失われてしまったことです。

その結果、働き盛りの日本人の健康度は年々悪くなり、健常者が人間ドック受診者全体に占める割合は1984年の29.8%から2002年は13.3%と、16.5%も減ってしまいました。

特にライフスタイルに関係の深い6項目（肥満、耐糖能異常、高血圧、高コレステロール、高中性脂肪、肝機能異常）が、耐糖能異常を除いてはいずれも異常頻度が増加傾向を示していました。しかし、今回の調査ではやや歯止めがかかったようで、今後の経年変化を注目したいと思います。

この理由としては、次の4項目が考えられます。

##### 1. 生活習慣の欧米化

外食産業やコンビニエンス・ストアの普及により、手づくりの家庭料理を作る頻度が減少

しています。結果として和食中心から、洋食や中華風の料理など嗜好が多様化し、食物の中に占める脂肪の割合が25%を越すようになったためです。

## 2. 専門学会による病態識別値の採用

近年、相次いで日本動脈硬化学会、日本高血圧学会、日本糖尿病学会、日本肥満学会、日本痛風・尿酸代謝学会などが、検査値のガイドラインを発表しました。その基準値は国際学会との共通化をめざしたために、従来の我が国独自の基準範囲より厳しくなっています。

## 3. 人間ドック反復受診者の増加による加齢の影響

人間ドックの普及に伴い、全国調査によれば反復受診者の割合は全受診者の70~80%を占めるようになりました。その結果、人間ドック受診者の平均年齢が40歳代から50歳代へと移行し、さらに60歳以上の受診者が増えつつあります。

## 4. 社会環境の悪化

バブル社会の崩壊により、大企業や銀行関係の倒産が発生し、サラリーマンのリストラや出向、単身赴任が増えています。その余波は中小企業にも及び、経済はデフレ化の傾向が進展しています。このような社会環境の変化は、有形・無形に心のバランスを失い、ストレスが生活習慣を悪化させる原因となっている人が増えています。

### ■健康度アップ戦略

20世紀の人間ドックを総括すると、二次予防としての癌検診は成果を挙げることが出来ました。しかし、生活習慣病発症に関連した検査の異常頻度は年々悪化しています。

その理由は前記の通りに種々考えられますが、なんと言っても最大のポイントは、人間ドック受診者自身による生活習慣の改革が殆ど失敗に終わったことです。21世紀型の人間ドックは、早期発見・早期治療の二次予防から、生活習慣改善のための一次予防中心へと変化しなければなりません。

そのためには、検査のための時間と同じ位の割合で健康教育や生活指導を充実させる必要があります。そこで特に重要な人間ドック担当医による**健康度アップ戦略（図1）**を紹介します。

人間ドック受診者の診療の際には、単なる打診・聴診・触診のほかに問診が重要です。

問診表の従来の形式は、臨床で使用している疾患別の問診項目が過半数が占めていましたが、検査で分る質問は省略します。そして、限られた時間内の問診ですから、生活習慣とストレス・チェックに重点を置きます。

ストレス・テストは、性格、行動パターン、社会的適応状況などを確認します。そして検査成績の中から、特に生活習慣関連項目に的をしぼり、問診内容と総合して個別化した総合健康評価を致します。

今までは、ここまでの説明と同意（informed consent）で終わっていましたが、今後は双方向の同意（interactive consent）が必要で、受診者の質問を積極的に受け入れる姿勢で対応

することが求められています。

そして最後に受診者自身の意志に基づいた選択（informed choice）が行われることにより、悪い生活習慣に対する行動変容の実行がより成果を挙げることが出来るのです。勿論、受診者のフォロー・アップを充実し、繰り返し行動変容の状況を確認することが重要であることは言うまでもありません。

21世紀の医療改革は、治療から予防へ視点を変えることが提唱されています。

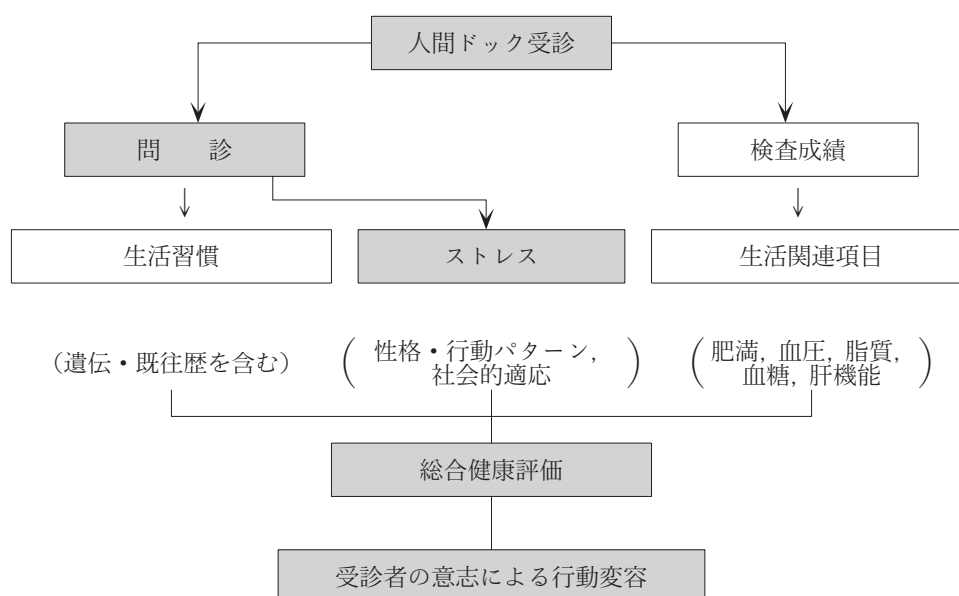
そして、厚生労働省は「健康日本21」の理念として、

1. 壮年期死亡の減少
2. 健康寿命の延伸

を挙げています。

21世紀の人間ドックは、上記の理念を実証することが主題であり、予防医学から健康医学の確立とその方向に基づいた「人間ドック医療」の実践を普及しなければなりません。

図1 健康度アップ戦略



## 日本病院会予防医学委員会

社団法人 日本病院会

委員長	奈良昌治	足利赤十字病院 名誉院長 〒326-0808 足利市本城3-2100 TEL 0284-21-0121 FAX 0284-22-0276
副委員長	加藤正弘	江戸川病院 院長 〒133-0052 江戸川区東小岩2-24-18 TEL 03-3673-1221 FAX 03-3673-1223
委員	天川孝則	横浜赤十字病院 院長 〒231-0836 横浜市中区根岸町2-85 TEL 045-622-0101 FAX 045-622-0106
委員	笹森典雄	牧田総合病院附属健診センター 院長 〒143-8505 大田区大森北1-33-8 TEL 03-3762-5143 FAX 03-3762-4037
委員	田村政紀	PL東京健康管理センター 所長 〒150-0047 渋谷区神山町16-1 TEL 03-3469-1161 FAX 03-3467-9037
委員	日野原茂雄	聖路加国際病院予防医療センター 医長 〒104-8560 中央区明石町9-1 TEL 03-5550-2400 FAX 03-5550-2404
委員	松木康夫	新赤坂クリニック 院長 〒106-0032 港区六本木5-5-1 六本木ロアビル11F TEL 03-5770-1261 FAX 03-5770-1267
委員	山門實	三井記念病院総合健診センター 所長 〒101-0024 千代田区神田和泉町1 TEL 03-5687-6331 FAX 03-5687-6332

日本病院会人間ドック実施病院実査委員会

平成15年7月14日

No	都道府県	学会職名	役員名	勤務先（空欄は自宅）	連絡 TEL
1	北海道	評議員	佐崎 捷彦	国保東川町立診療所	0166-82-2101
2	北海道	評議員	種市 幸二	総合病院北見赤十字病院	0157-24-3115
3	青森県	評議員	柘植 光夫	(助)青森県総合健診センター	0177-41-2336
4	岩手県	評議員	小山田 恵	(助)岩手県予防医学協会	019-638-7185
5	宮城県	評議員	佐藤 勝朗		022-266-6757
6	秋田県	評議員	宮下 正弘	秋田赤十字病院	018-829-5000
7	山形県		菊地 正邦	山形市立病院済生館	023-625-5555
8	福島県		朽木 渉	公立藤田総合病院	024-585-2121
9	栃木県		石川 良樹	大田原赤十字病院	0287-23-1122
10	栃木県	理事長	奈良 昌治	足利赤十字病院	0284-21-0121
11	群馬県		金井 君江	前橋赤十字病院	027-224-4585
12	埼玉県	理事	菱沢 利行	藤間病院	0485-22-0600
13	東京都		吉澤 繁男	水戸赤十字病院	0292-21-5177
14	東京都	名誉顧問	鈴木 豊明		03-3334-8947
15	東京都	理事	大川日出夫		03-3463-4552
16	東京都	理事	清瀬 闊		03-3300-3690
17	東京都	理事	日野原茂雄	聖路加国際病院予防医療センター	03-3541-5151
18	東京都	理事	安藤 幸夫	聖路加国際病院	03-3541-5151
19	東京都	副理事長	笹森 典雄	牧田総合病院附属健診センター	03-3762-5143
20	東京都	理事	山門 實	三井記念病院総合健診センター	03-3862-9111
21	神奈川県	理事	天川 孝則	横浜赤十字病院	045-622-0101
22	神奈川県		水野 嘉夫	日本鋼管病院	044-333-5591
23	新潟県	評議員	高橋壮一郎	見附市立成人病センター病院	0258-62-2800
24	富山県	評議員	西野 静雄	友愛健康医学センター	0764-28-1800
25	石川県		三輪 梅夫	石川県立中央病院	076-237-8211
26	福井県	評議員	大滝 秀穂	大滝病院	0776-23-3215
27	山梨県		三枝 勇雄	山梨厚生病院	05532-3-1311
28	山梨県	監事	若林 哲也	石和温泉病院	0552-63-7071
29	長野県	評議員	長田 敦夫	長野市民病院	026-295-1199
30	岐阜県	評議員	松波 英一	松波総合病院	058-388-0111
31	静岡県	評議員	臼田多佳夫	聖隷予防検診センター	053-439-1111
32	愛知県	評議員	栗山 康介	名古屋第二赤十字病院	052-832-1121

No	都道府県	学会職名	役員名	勤務先（空欄は自宅）	連絡 TEL
33	京都府	理事	小関 忠尚	明治東洋医学院	075-581-0266
34	大阪府	評議員	沖本 芳春	日赤和歌山医療センター	0726-38-1753
35	大阪府	評議員	蜂谷 勉	大阪赤十字病院	06-6771-5131
36	兵庫県	評議員	邊見 公雄	赤穂市民病院	0791-43-3222
37	奈良県		宮原 忠夫	奈良社会保険病院	0743-53-9421
38	鳥取県		小谷 穰治	鳥取市介護老人保健施設 やすらぎ	0857-37-1557
39	岡山県	名誉顧問	依田 忠雄	(医)介護老人保健施設藤崎苑	086-222-4628
40	岡山県	理事	姫井 孟	岡山県健康づくり財団附属病院	086-222-8811
41	広島県	評議員	伊藤千賀子	広島原爆障害対策協議会健康管理増進センター	082-243-2451
42	山口県	評議員	中村 功	山口県立中央病院	0835-22-4411
43	香川県	評議員	木津 裕州	前香川県立中央病院	087-837-2778
44	高知県	評議員	近森 一正	高知赤十字病院	0888-22-1201
45	福岡県	理事	宇津 典彦	田主丸中央病院	0942-35-4168
46	福岡県	評議員	鈴木 九五		092-731-2328
47	熊本県	理事	小山 和作	日本赤十字社熊本健康管理センター	096-384-2111
48	沖縄県		比嘉 實	沖縄赤十字病院	098-853-3134



日本病院会人間ドック実施病院実査委員候補

No	都道府県	学会職名	役員名	勤務先（空欄は自宅）	連絡 TEL
1	北海道	評議員	西村 昭男	医社)カレスアライアンス 日鋼記念病院	0143-24-1331
2	北海道	評議員	大月 和宣	医社)カレスアライアンス 日鋼記念病院	0143-24-1331
3	岩手県		柳澤 融	社会保険いわて健康管理センター	019-635-8850
4	栃木県	評議員	小松本 悟	足利赤十字病院	0284-21-0121
5	埼玉県	評議員	土肥 豊	埼玉医科大学健康管理センター	049-276-1550
6	東京都	評議員	折津 政江	日本赤十字社医療センター	03-3400-1311
7	東京都		小野 良樹	日本大学医学部	03-3293-1701
8	東京都	理事	野村 幸史	野村病院	0422-47-4848
9	東京都	評議員	長尾 玲子	(株)NTTデータ	03-3725-3383
10	東京都	評議員	和田 高士	東京慈恵会医科大学健康医学センター	03-3433-1111
11	東京都	評議員	白倉 卓夫	東京都多摩老人医療センター	03-5313-2319
12	神奈川県		松原 升	湘南健診センター	0463-21-3811
13	新潟県	評議員	笹川 力	(社)新潟県労働衛生医学協会	025-232-0151
14	福井県		三浦 将司	福井県済生会病院	0776-23-1111
15	長野県	評議員	宮崎 忠昭	長野赤十字病院	026-226-4131
16	愛知県	評議員	岡山 政由	東海記念病院	0568-88-0568
17	愛知県	評議員	小島 洋彦	オリエンタルクリニック	052-741-5181
18	京都府	理事	武田 隆男	武田病院グループ	075-361-1351
19	大阪府	理事	大道 學	特医)大道会	06-6962-9621
20	大阪府	評議員	岸口 繁	(医)生長会 府中病院	0725-43-1234
21	大阪府	評議員	吉川 博通	住友病院	06-6443-1261
22	福岡県	評議員	那須 繁	医財)博愛会 博愛会病院	092-741-2626
23	秋田県	事務系	石塚 睦	秋田赤十字病院	018-829-5000
24	茨城県	事務系	小松 正孝	つくば総合健診センター	0298-56-3600
25	埼玉県	事務系	宇野 次昭	大宮共立病院総合健診プログラム	048-686-7155
26	東京都	事務系	広江 知	財)健康医学協会	03-3581-3311
27	神奈川	事務系	蒔田 道則	財)神奈川県労働衛生福祉協会	045-335-6900
28	新潟県	事務系	清水 辰夫	社)新潟県健康管理協会	025-283-3939
29	静岡県	事務系	植木千加良	聖隷浜松病院健康診断センター	053-473-5501
30	京都府	事務系	川上 卓也	財)京都工場保健会	075-802-0131
31	京都府	事務系	倉迫 和幸	財)京都工場保健会	075-802-0131
32	大阪府	事務系	東 崇	財)関西労働保健協会	06-6345-2210
33	熊本県	事務系	松尾 芳昭	日赤熊本健康管理センター	096-387-8270